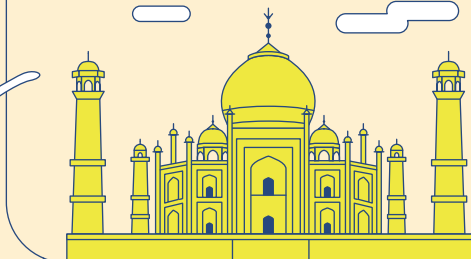
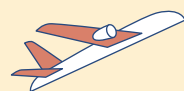


北大生のための

留学

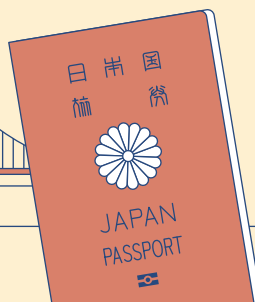
ハンドブック

HOKKAIDO UNIVERSITY



HANDBOOK
FOR
STUDYING
ABROAD

2026



留学のおすすめ

留学と聞くと、「語学力を伸ばすため」「海外で学ぶため」というイメージを思い浮かべる方が多いかもしれませんが、もちろんそれも留学の大きな魅力です。しかし、留学の隠れた重要な価値は、教室の外にもあります。現地で暮らし、学び、日々の生活を重ねながら、異なる文化や価値観を持つ人々と向き合うこと。その経験が、自分の視野を大きく広げ、これまで当たり前だと思っていた考え方を、見つめ直すきっかけになります。

異文化に触れるということは、単に「違いを知る」ことではありません。言葉の選び方、時間の感覚、相手との距離感、議論の仕方、学びに対する姿勢など、あらゆる場面で「自分の常識」が通用しない瞬間に出会います。最初は戸惑うこともあるでしょう。けれど、その戸惑いこそが成長の入口です。多様な背景を持つ人々と接するなかで、相手の価値観を理解しようとする姿勢が育ち、自分の考えを言葉にして伝える力も磨かれていきます。留学は、世界の広さを知るだけでなく、「自分自身を知る」時間にもなるのです。

留学を経験した多くの学生が口にするのは、「世界が変わった」という感覚です。それは、海外に行ったから特別な人になるという意味ではありません。むしろ、海外でさまざまな人と出会い、同じ課題に対して異なる答えが存在することを知ったとき、自分の中の見方や判断の軸が少しずつ変わっていくのです。留学は、人生のどこかでふと立ち止まり、「これから自分は何を学びたいのか」「どんな生き方をしたいのか」と考えるターニングポイントになり得ます。その気づきは、帰国後の学びや進路選択にも確かな影響を与えてくれるはずです。

そして、北海道大学には、そうした一歩を踏み出すための環境が数多く用意されています。初めて海外に挑戦する方に向けた、学部1・2年生対象の留学ビギナーズプログラム。現地で学びを深める海外ラーニング・サテライト。より本格的に専門分野を学ぶ交換留学。語学力を集中的に伸ばしたい人のための海外短期語学研修。目的や準備状況に合わせて選べる選択肢がそろっていることは、北大の大きな強みです。

留学は、勇気がいる挑戦です。「自分にできるだろうか」「失敗したらどうしよう」と不安になるのは当然です。しかし、最初から完璧な準備が整っている人はいません。大切なのは、興味を持った今この瞬間を、未来につながる一歩に変えていくことです。北大には、その一歩を後押しできるプログラムと支援の土台があります。ぜひこの環境を活用し、世界とつながる経験を自分のものにしてください。知らない世界に飛び込むことは、怖さと同時に、可能性でもあります。

留学を通して出会う人、学び、発見は、きっとあなたの未来を広げてくれるはずです。

理事・副学長（国際担当）
石塚 真由美

contents

1. 留学へのステップ

1	留学ロードマップ	03
2	プログラムフローチャート	05
3	留学プログラムの特徴	06
4	年間スケジュール	07
5	情報収集方法	08

2. 留学プログラムと国際交流・留学体験

留学プログラム

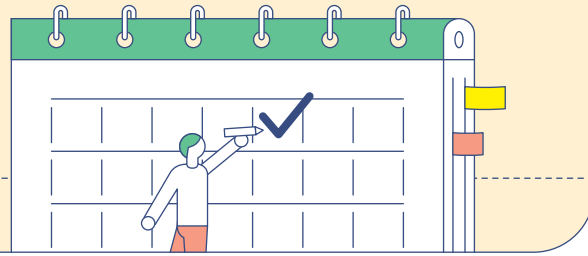
1	交換留学	09
2	留学ビギナーズプログラム	17
3	海外短期語学研修（サマープログラム／スプリングプログラム）	18
4	海外ラーニング・サテライト	19
5	その他の留学プログラム	20

学内の国際交流

6	学内でできる国際交流・留学体験	21
---	-----------------	----

3. 留学に関する情報

1	奨学金	23
2	語学試験	24
3	留学中の危機管理	25
4	留学と就職活動	27
5	大学院生の留学	28
6	留学FAQ	29
7	大学間交流協定校	31
8	部局間交流協定校	34
9	交換留学派遣実績数一覧	39
10	留学相談コンタクトパーソン	41



1 留学計画を立てよう



留学は多くの事前準備を要し、やるべきことが多くあるため、とにかく早いうちに行動を開始することが大切です。留学計画とは、「留学する目的」「渡航先」「留学時期・期間」「予算」など、「どういった留学がしたいか」をまとめたもののことです。充実した留学生活を送れるようにするためにも、プログラムに応募する前によく考えてみましょう。

■ 留学する目的・渡航先

大学在学中の留学では、「語学力を上げたい」「自分の専門分野についての勉強をしたい」「就職・キャリアについて留学を通して考えたい」などの目的が考えられます。また、目的によって渡航先が異なってきます。プログラムによって目的や渡航先が異なりますので、明確しておくことをおすすめします。

各プログラムの目的・渡航先を確認する ▶ p9~p20

留学体験談からヒントを得る ▶ WEBへ



■ 留学時期・期間

目的によって、留学期間を考えてみましょう。各学部等のカリキュラムマップで海外留学推奨時期も確認しておきましょう。

各プログラムの特徴・実施時期を確認する ▶ p6~p7

就職活動について ▶ p27

留学相談コンタクトパーソン ▶ p41

各学部等のカリキュラムマップを確認する ▶ WEBへ



2 情報を集めよう



自分に適した留学プログラムを見つけるために、情報収集はとても大切です。主体的に情報を集めましょう。

■ 直接話を聞く

新入生のための留学オリエンテーション、各プログラムの募集説明会、交換留学相談会等に参加してみましょう。プログラムの詳細な情報を得られるだけでなく、留学を経験した学生が留学体験談を話してくれることもあります。

■ 最新情報は逃さないように

国際交流課が担当するプログラムの情報や学外の留学プログラム・イベント情報、海外留学のための奨学金の情報は、「北大生のための留学ガイド(WEB)」及び統合情報共有プラットフォーム Unireで発信しています。国際関係のカテゴリーをフォローして最新情報を集めるようにしましょう。

情報収集方法 ▶ p8

■ 予算

予算は渡航先・期間によって様々です。国際交流課が担当するプログラムでは、本学の給付型奨学金を申請する事が可能な場合があります。詳細は各プログラムのページや募集説明会で確認してください。その他、外国政府奨学金や、外部団体の奨学金に応募可能な場合もあります。

奨学金について ▶ p23

学内・学外の奨学金の詳細 ▶ WEBへ



■ 所属学部等で情報を集める

各学部等にて、部局間交流協定による交換留学等、様々なプログラムが行われています。各プログラムの情報を集めるだけでなく、留学に際して重要となる単位認定、学籍、授業履修等の相談もしておきましょう。

その他の留学プログラム ▶ p20

3 応募条件をクリアしよう



応募したいプログラムが決まったら、募集要項等で要件を確認しましょう。

応募資格・条件の例

■ 語学能力

プログラムによっては定められた語学試験を受け、申請の時点で基準に達している必要があります。試験によっては年に数回しか受験できないもの、結果・スコアが出るまでに時間がかかるものもあるため、計画的に受験しましょう。

語学試験 ▶ p24

■ 北海道大学への在学

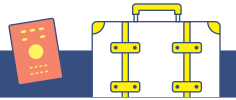
北海道大学で実施するプログラムに参加する場合には、留学期間を通して在学(休学中は不可)している必要があります。

■ 学業成績(GPA)

留学プログラムや奨学金の選考では、学業成績が考慮される場合もあります。ただし、選考は総合的に行われることも多いので、要件をクリアしていれば挑戦してみることをおすすめします！

■ その他

プログラムによって、学年や専門分野等の条件が定められている場合があります。



4 留学準備を始めよう

交換留学は遅くとも1年前から、短期プログラムは3~4か月くらい前から準備を開始してください。

■ パスポート取得

パスポートは海外へ出かける場合の身分証明書です。留学プログラムの受付期間は短い場合がありますし、IELTSの受験の際には有効なパスポートの提示を求められます。また、ビザの申請や航空券手配に必要となるので、余裕を持って取得しましょう。

現在パスポートを持っている方も、必ず有効期間満了日を確認して下さい。渡航先で必要とされるパスポートの残存有効期間が不足していることから、渡航できないケースがありま

詳細

パスポート(旅券) | 外務省(mofa.go.jp)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html>



■ 学研災への加入

北海道大学を介した留学の場合、海外留学保険は原則「学研災付帯 海外留学保険(付帯海学)」へ加入します。付帯海学は、学研災の加入が前提となっていますので、学研災へ加入しておくことをおすすめします。詳しくは「留学中の危機管理」のページをご覧ください。

留学中の危機管理 ▶ p25

■ 語学力の強化

学内で行われている語学力強化の他、学外でも語学力強化のセミナーが定期的に開催されています。

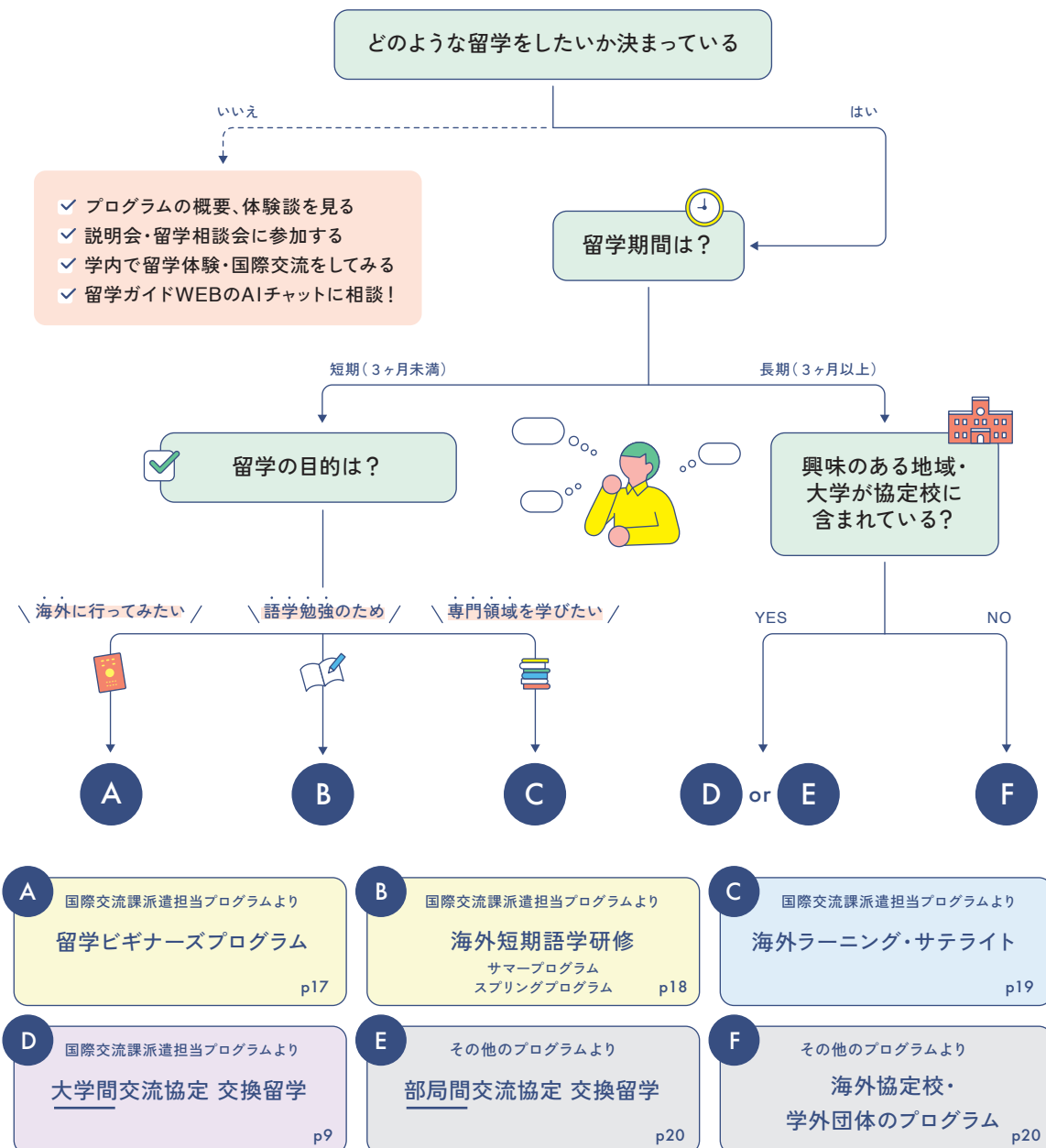
学内でできる語学力強化 ▶ p24

学外の留学イベント ▶ WEBへ



1-2 プログラムフローチャート

自分に合ったプログラムを見つけよう



1-3 留学プログラムの特徴

留学プログラム一覧

✓ 留学ビギナーズプログラム ----- p17

特 徴	初めて海外に行くことを想定した教員引率型プログラム。長期留学に向けて、まずは海外を体験してみよう！	対 象	学部1年生・2年生向け
期 間	短期（1～2週間）	語学力	問いません

✓ 海外短期語学研修 ----- p18

特 徴	長期休みを利用して、海外の協定校等で外国語でのコミュニケーション能力や異文化理解力を高める。	対 象	北海道大学の全学部・大学院に所属する正規学生（休学者除く）
期 間	短期（3～4週間）	語学力	一部のプログラムを除き、ほぼすべてのプログラムで語学スコア不要

✓ 海外ラーニング・サテライト ----- p19

特 徴	北大の教員が設計した専門性の高いプログラム。海外の協定校などを舞台に、現地の学生と共に学ぶことができ	対 象	プログラムごとに異なるため、各部局教務担当にご確認願います
期 間	短期（1～2週間）	語学力	プログラムごとに異なるため、各学部窓口にご確認願います

✓ 交換留学 ----- p9

特 徴	北海道大学正課と単位互換可能な専門科目を学ぶことが目的。およそ1年前からの準備が必要。	対 象	北海道大学に所属する正規学生（留学生を含む。ただし、国費留学生は除く。休学中の派遣は不可）
期 間	長期（1学期～1年未満）	語学力	協定校のスコア要件による

■ その他のプログラム ----- p20

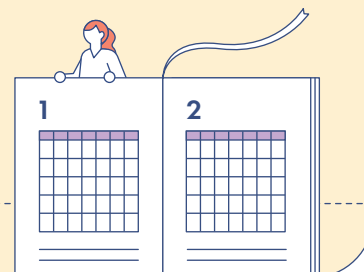
- OGGsプログラム
- 協定校・学外団体のプログラム
- 部局間交流協定校への交換留学
- 学部等の留学プログラム

ステップ 1

ステップ 2

ステップ 3

1-4 年間スケジュール



2026年度説明会・渡航予定

	留学ビギナーズプログラム	海外短期語学研修	交換留学
2026年 4月			
5月	説明会	説明会	
6月			
7月			
8月	渡航	渡航	説明会
9月			
10月	説明会	説明会	
11月			募集締め切り
12月			
2027年 1月			
2月	渡航	渡航	
3月			

夏季プログラム

春季プログラム

※詳しいスケジュールは各プログラムページをご覧ください。

Instructors' Voices 留学ビギナーズプログラム担当教員より

特任助教

MOLNAR Levente
(モルナール レヴェンテ)

海外留学の最大のメリットは、様々な面で新たな機会を創出することです。たとえ短期のプログラムでも、現地でしか得られない実践的なスキルと経験を身につけることができます。例えば、外国語でのコミュニケーションには単語や文法の理解はもちろん必要ですが、翻訳プログラムの能力を超えるような深い理解には「ヒューマンタッチ」と呼ばれる別のスキルが欠かせません。海外留学で外国の人々と交流することは、このスキルを育む貴重な機会となります。このスキルは、キャリア形成だけでなく、AIと国際関係が特に重要な現代において、社交面でも役立つでしょう。

特任助教

羅 云潔
(LUO Yunjie)

留学は語学力の向上にとどまらず、視野を広げ、自分を客観的に見つめ直す貴重な機会です。教員として、そしてかつて不安を抱えながら世界へ一歩を踏み出した一人として、私は留学を通じて、子どもの頃に想像していた以上に広い世界と出会いました。北海道大学の美しいキャンパスからさらに外へ踏み出すことで、皆さんの自信や可能性は大きく広がります。たとえ短期間でも、その経験は将来を形づくる大切な力になります。ぜひこの機会に挑戦してください。皆さんの一歩を心から応援し、支えていきます。

1-5 情報収集方法



留学についての情報収集方法

1

北大生のための
留学ガイド(WEB)

国際交流課(派遣担当)所掌のプログラムの最新情報や、協定大学が独自に受け入れる留学プログラムの案内、学外団体の留学プログラムの案内や学内外の奨学金情報、留学関連イベントのお知らせをしています。留学体験談もご覧ください！

留学体験談からヒントを得る ▶WEBへ



2

統合情報共有
プラットフォーム
Unire(ユニーレ)

留学説明会の開催日や留学情報などは統合情報共有プラットフォーム Unireでお知らせしています。情報を見逃さないように「国際」の 카테고リーをフォローしてください！

統合情報共有プラットフォーム Unire ▶WEBへ

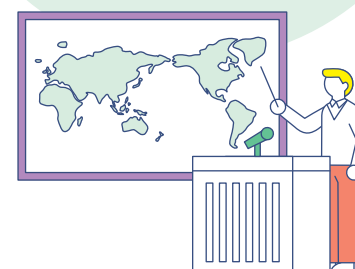


3

留学説明会・
相談会・留学フェア

交換留学、海外短期語学研修等に関する説明会や、新入生対象の留学オリエンテーション、交換留学相談会、その他海外留学フェアを開催しています。開催が決まり次第、「北大生のための留学ガイド(WEB)」や「統合情報共有プラットフォーム Unire」でお知らせします。お気軽にご参加ください！

留学相談会に参加する ▶p17へ



4

留学情報
提供掲示板・
留学情報コーナー

学内の留学情報提供掲示板に、留学説明会の開催情報・留学プログラム・奨学金の募集に関する情報を一部掲載しています。また、学生交流ステーション1階ロビーには、留学等に関するパンフレットや各種語学試験の情報等を掲示しています。





北海道大学が学費免除・単位互換の学生交換の協定を結んだ交流協定校へ選抜派遣される留学です。北海道大学は、海外のおよそ50の国と地域、約200の大学等と学生交流協定を結んでいます。

対象	北海道大学に所属する正規学生（留学生を含む。ただし、国費留学生は除く。休学中の派遣は不可）
取得単位	認定は、所属部局の判断による
奨学金	詳しくは北大生のための留学ガイド（WEB）参照
派遣時期	協定大学の学年暦に合わせて開始し、1学期（3～4ヶ月）～1年未満
派遣先	大学間交流協定を結んでいる協定校（p31）
学内選考基準	協定大学の要件（語学スコア等）を満たしていることに加え、履修計画、志望動機・目的、大学の成績、指導教員の推薦書等の結果を総合して行う ※協定大学の要件を満たしていない場合は、選考対象外
派遣実績	p39参照
ポイント	「授業料不徴収」の取り決めがあり、北海道大学に授業料を納めれば、留学先の大学へ授業料を支払う必要がない。ただし、協定校によっては、施設利用料やサービス料等の費用が必要な場合がある。 留学先の大学で専門科目を履修することができる。取得した単位の認定は、所属部局の判断による。 交換留学のための奨学金が複数ある。

交換留学の申請前に知っておいてほしいこと

POINT

単位取得・危険行動禁止（車の運転等）・報告（宿泊旅行、履修科目、連絡先）・留学報告書の提出等の義務が伴います。

交換留学では単位取得が最優先で、休暇旅行時も北海道大学に連絡する義務があります。旅行の優先順位が高いようであれば、休暇・休学中に自由に旅行しましょう。

交換留学は北海道大学正課と交換可能な専門科目を学ぶことが目的です。語学上達を最優先にする目的であれば、私費での語学研修を選択するのが良いでしょう。なお、卒業単位が足りていても、北海道大学在籍者と同等の専門科目単位取得と本学の単位への認定手続きが必須です。

「自分がやりたいこと」が固まっていないと、長期留学中に目的や方向性を見失ってしまいます。まだ定まっていない人は、短期留学プログラムへ参加したり、交換留学を半年後に延期したりしても良いでしょう。

交換留学の流れ

1

情報収集

遅くとも1年前から準備！

協定校に自分が希望する大学があるか？専門の授業が受けられるか？など、シラバスの確認や、語学スコア（TOEFLやIELTS等）の取得などの準備を始めましょう。留学先大学についての情報は、インターネット等を活用し、基本的に自分で調べます。



留学国の選び方

選択の基準として、下記のようなことが挙げられます。

- ① 英語圏か非英語圏か
- ② その国で何を学びたいか、どうしてその国なのか
- ③ 留学費用（物価の高い国、低い国によってかかる費用が異なる）
- ④ 安全性（外務省の海外安全ホームページから確認）

2

協定校の応募情報を確認する

不安や不明点は解消しよう！

渡航時期・留年・就活等のことも考慮した上で、応募情報の「学年暦」の確認をしましょう。

※応募情報は「北大生のための留学ガイド（WEB）」に掲載されていますが、必ずご自身で最新の情報を協定校のホームページ等で確認して下さい。
※各大学の情報は、相手先大学の都合により変更になる場合があります。

3

語学要件・成績要件を確認する

語学試験を指定している協定校もあります。自己判断によるスコア互換は認められませんので注意してください。

4

交換留学説明会・交換留学相談会

情報収集はアンテナを立てて！

交換留学説明会で申請手続きや申請スケジュール、奨学金の情報をお伝えしています。また、留学経験者による相談会も開催していますので、日程は「北大生のための留学ガイド（WEB）」や「統合情報共有プラットフォームUnire」にてお知らせしています。

5

募集要項の確認・申請

交換留学募集説明会後、「北大生のための留学ガイド（WEB）」にて、募集要項と説明会の動画を公開します。内容を確認し、必要書類と共に申請してください。

6

学内選考・学内選考結果通知

選考は、まず協定大学の要件（語学スコア等）を満たしていることに加え、履修計画、志望動機・目的、大学の成績、指導教員の推薦書等の結果を総合して行います。なお、結果はメールで通知します。

7

北海道大学から協定大学への推薦登録

推薦の締め切りが早い大学から順番に推薦登録を行います。

8

学生による協定大学への申請手続き

「7」の推薦登録が完了次第個別に連絡します。連絡を受けたら速やかに申請書類を作成し、協定大学の指定する方法で期限までに申請手続きを完了してください。大学によって手続き方法や申請期限が異なりますので、各大学のHPやFact Sheetで確認しておいてください。申請手続き完了後、通常2～3ヶ月程度で入学の可否通知が届きます。

※大学によっては、学生本人からではなく、在籍大学を通して申請書類を提出する必要がある場合があります。

Next page

交換留学の流れ つづき

9

留学手続き



ビザ(査証)の申請

入学許可書が届いたら大使館等で留学ビザの申請手続きを行います。一部の国を除いて必ず事前にビザの申請をする必要があります。申請から発給までは時間がかかりますので、入学許可書が届いたらすぐに申請できるよう、あらかじめ提出書類を準備してください。特に、7月・8月はビザの申請が増加し、大使館等が繁忙期に入り、通常以上に時間がかかりますので注意してください。申請に必要な提出書類は各大使館等のHPに掲載されています。また、渡航後に「滞在許可書」の取得が必要な国もあり、国によっては戸籍謄本等をあらかじめ現地語に翻訳する必要があります。こちらも、各大使館等のHPに情報が掲載されていますので、渡航してから慌てないよう事前に準備しておいてください。なお、申請の際に、海外留学保険の被保険者証が必要な場合は、早めに国際交流課派遣担当にご相談ください。

航空券の手配

ビザ(査証)が取得できたら航空券を購入します。航空券は北大生協、旅行代理店、インターネット等で検索し、自分で手配してください。海外旅行の航空券は、申込みが早ければ早いほど安価に購入できますのでビザ取得前に手配することも可能です。しかし、航空券によっては、予定の変更ができず、ビザの発給が遅れた場合など一旦キャンセルして買い直さなければならないなどリスクが伴うことを十分理解してください。また、LCC(格安航空会社)の航空券、および深夜に現地に到着する便の利用は避けてください。

在留届

渡航期間が3ヶ月以上の学生は、旅券法で在留届(ORR-NET)の提出が義務付けられています。海外での事件、事故、思わぬ災害に巻き込まれた場合、日本国大使館や総領事館は「在留届」を元に緊急連絡先などを確認し援護します。

外務省 | 在留届 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>



滞在先の手配

寮の申請については、入学許可申請と同時に大学と別々に行う大学(入学許可書発行後に行う等)があります。また、寮の斡旋をしていない大学もあります。大学によって対応が異なりますので、先方大学の担当者によく確認してください。学生寮以外に住む場合は、ご自身で住居の確保をする必要がありますが、地域によっては空きがないなどの理由でなかなか見つからない場合もあります。検索方法を紹介している海外協定校のHPもありますので、参考にしながら早めに探すことをおすすめします。

保険の加入

万一の事故や盗難等に備えて原則海外留学保険「学研災付帯 海外留学保険(付帯海学)」への加入が必須です。付帯海学の保険料は、留学期間によって異なりますが、1年間の留学の場合、約10～12万円程度です。それらに加えて海外留学安全対策協議会(JCSOS)が提供する「危機管理サービス(J-TAS)」に必ず加入していただきます。詳細は、担当者から連絡します。また、大学によっては、国の法律によりその国または大学の保険に加入することが義務づけられている場合があります。保険の詳細は、留学中の危機管理(p25)をご覧ください。

予防接種



FORTH(厚生労働省検疫所)は、海外渡航者のための感染症情報を提供するほか、海外渡航に伴って必要となる予防接種の情報を提供しています。HPには国別・地域別に検討すべき予防接種の種類の目安が掲載されており、どのようなスケジュールで接種を行うべきか計画を立てることが可能です。例えば、アジア、アフリカ、中南米に存在するA型肝炎は渡航前に最低2回(初回接種から2～4週間後が2回目)接種する必要がありますので早い段階から接種を始めなければなりません。札幌市では、市立札幌病院等で予防接種を実施していますが、種類によっては予約が必要な場合もありますので事前に確認してください。なお、検討すべき予防接種の種類については、留学先のみならず、第三国を経由して渡航する場合・帰国する場合には、経由地にも注意を払ってください。

FORTH(厚生労働省検疫所) <http://www.forth.go.jp/>



交換留学派遣前オリエンテーション

交換留学派遣学生は、このオリエンテーションに参加しなければ留学することが認められません。オリエンテーションでは、現地での心構えや出発前にやっておくべきこと、危機管理についてなど重要な事項を説明します。

北海道大学交換留学誓約書の提出

交換留学派遣学生は、留学前に「北海道大学交換留学誓約書」を提出し、その写しを留学先に持参しなければなりません。誓約書は13項目からなっており、誓約事項に違反した場合には、交換留学生の資格を取り消され、交換留学が中止となり、奨学金の支給停止・返還等、北海道大学からの支援を打ち切られ、処罰の対象となる場合があります。交換留学派遣学生は北海道大学の代表として留学することを自覚し、危険行動を慎み、単位取得、本学への報告・相談など、必要な義務を果たすよう努めてください。

10

交換留学中の危機管理のために



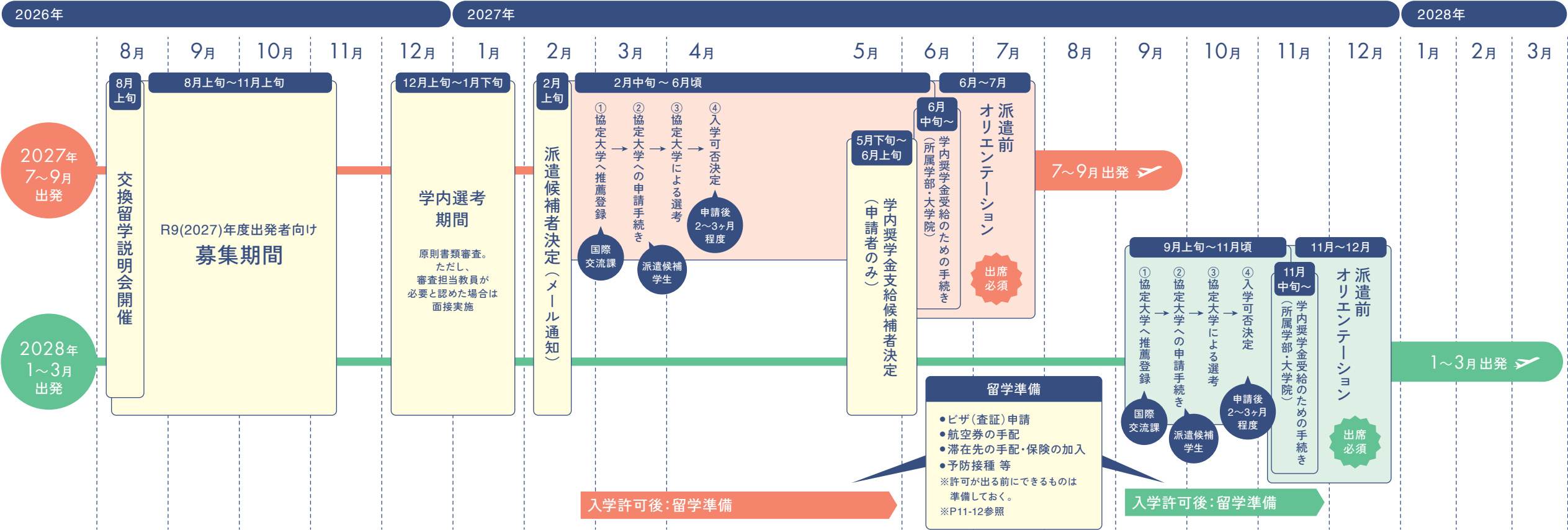
「緊急時連絡先届(国内の連絡先を把握するため)」、「連絡先届(留学先での連絡先を把握するため)」を提出します。また、留学先国から移動する場合(旅行・一時帰国等)は、スケジュールを北海道大学の指導教員・国際交流課・所属学部等の教務担当等・緊急時連絡先等に事前に届け出て、許可を得てください。

出発までのスケジュール(予定)



※注意 R9(2027)年4～6月に学期が開始する大学に申請する場合は、交換留学申請期限がR8(2026)年8月下旬になり、それ以降のスケジュールが全て前倒しになります。また、交換留学のための奨学金の申請ができない場合があります。

※注意 1～3月に開始するプログラムで、派遣枠に空きがあり、かつ申請期限が10月以降の大学については、6月～7月に追加募集を行う可能性があります。希望の大学に空きがあるとは限らないので、可能な限り8～11月に申請してください。



Students' Voices 学生からの声



理学部4年(出発時) Uさん

留学先	タスマニア大学(オーストラリア)
住居	大学寮及びアパート
期間	2024年7月～2025年7月(12ヶ月)
費用	約300万円(往復航空運賃・住居費・食費・交通費・娯楽費・海外保険料)



私が留学したタスマニア大学は、海洋科学のレベルがとても高いです。海洋系の授業もいくつか取りましたが、実習も充実しており、とてもよかったです。タスマニアは電車がなく、バスが基本ですが、本数も少ないので交通は少し不便です。ですが自然豊かでビーチも近く素敵な所です。留学を通して、学問の専門分野について学んだことはもちろんたくさんありますが、私の中に強く残ったのは、海外に「暮らす」ことで学んだ、世界の見え方です。海外に暮らすことで、たくさんの海外の友達ができ、彼らを

通して世界の情勢が自分ごとになったのが、大きな変化です。今まで興味のなかった世界史を時事中心に慌てて勉強し、日本を世界の中の日本として見つめ直すことが出来ました。グローバリゼーションや植民地支配といった歴史を通して日本がいかに変わっていたのか、そしてそれは今を生きる私たちにどう影響しているのか、私のアイデンティティにどう関わっているのか、といった今まで日本に在るだけでは見えなかったことをたくさん知り、考えることが出来ました。海外で生活する、という経験は多文化を知り、理解する上で最も有効な手段だと思います。英語は日本でも出来るようになるかもしれませんが、日本に在るだけでは価値観は狭小なままです。しかし、海外に行っても極力人と会わずに家に閉じこもる生活を選択することも容易に出来るので、留学先でいかに行動するかが留学で得られるものを大きく左右すると思います。行ったからといって英語力の向上も異文化への理解も必ずしも達成される訳ではありません。何かビジョンを持って行くのが大切だと思います。北大はありがたいことに奨学金など充実しているので、少しでも挑戦してみたい気持ちがある人は是非行って欲しいです。



水産科学院2年(出発時) Kさん

留学先	カセサート大学(タイ)
住居	大学寮
期間	2024年8月～2025年5月(10ヶ月)
費用	約110万円(往復航空運賃・住居費・食費・交通費・娯楽費・海外保険料)



カセサート大学のキャンパスは広大で、池や植物も多い。大学内にバスやバイクタクシー、車も通っている。留学では異文化に入っていくときに持っておくべきマインドと、自分がストレスを感じるタイミングと対処法を学んだ。一つ目のマインドについてだが、異文化に飛び込むときは自分が思ったことをすべて口に出すぐらいの感情表現を意識しないと、打ち解けるまでに時間がかかるということだ。特に、嬉しい・楽しいなどのポジティブな気持ちは積極的に言葉と表情など全身を使って表現するべきであ

る。また、自分がされて嫌だったことは明るい言い方で相手に伝えることで、我慢するストレスから解放されるのでおすすめです。タイ人は陽気な人も多い一方でシャイな人も一定数いる。そんな中で一歩踏み込んだ関係性を築くには、大いに自己表現をして自分から歩み寄ることが大切だと学んだ。二つ目の自分のストレスポイントについてだが、私は日本語を一定期間話さないと自分でも気付かぬうちにストレスが溜まる人間だということに気がついた。それ以降は日本人の友達と定期的に会うことでストレスを溜めないように対処した。カセサート大学に留学を希望する方へのアドバイスとしては、思い切って現地のサークルに参加してみたり、チャトルバスで隣になった人に話しかけたり、能動的に行動して交友関係を広げて新しい経験をたくさんしてほしいです。タイの人たちは温かい人が多く困っていたら親身になって助けてくれるので、一人で悩まず周りに相談して助けを求めてみてください。タイはバンコク以外にも魅力的な街がたくさんあるので、いろいろな地域に旅行するのもおすすめです。個人的にはカンチャナブリのエラワンの滝が好きです。また、他の東南アジア諸国にも格安で行けるので、時間があれば隣国への旅行もぜひ!

交換留学FAQ

交換留学と
私費留学の違いは？

一番の大きな違いは費用です。また、交換留学の場合、大学の専門科目を履修し、留学先大学で取得した単位が所属部局の判断により認定されます。また派遣前オリエンテーション、安全・危機管理などのサポートがありますが、私費留学の場合、全てのことを自分で行わなければなりませんし、「海外留学支援制度(協定派遣)」などの交換留学のための奨学金は応募することができません。

応募できない協定校はあるか？

協定校の中には、外務省「海外安全ホームページ」において危険レベルのある国・地域に所在している大学が含まれていますので、申請前に確認してください。協定校が危険レベル1の国・地域に所在している場合はp26をご参照ください。協定校が危険レベル2以上の国・地域に所在している場合は、派遣することはできません。

留学中の生活費は
どのくらいかかるか？

留学中の生活費は渡航先国によっても異なりますし、同じ国内でも住む地域によって異なります。また、昨今の世界情勢を受け、物価高騰の傾向が世界中に広がっています。「北大生のための留学ガイド(WEB)」に掲載されている交換留学の体験談には、それぞれの学生の留学にかかった費用が載っています。下記のようなウェブサイトの情報も参考にし、個人の消費スタイルなどを考え計画を立ててみましょう。

参考

NUMBEO(各国の物価検索ができます)
<https://www.numbeo.com/cost-of-living/>



JASSO - 国、地域から調べる
https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/region.html

留学先では
どんな授業をとることになるのか？

基本的には留学先で開講されている正規の授業を現地の学生と一緒に履修することになります。留学生ということで特別な扱いは受けませんが、オフィス・アワーやメールを利用して授業担当教員と個別相談したり、留学生アドバイザーに相談したりと、様々なアカデミック・サポートを受けることができます。

留学先で自分の専門以外の
授業をとれるか？

協定校によっては専門以外の授業を取ることも可能ですが、その場合帰国してから北海道大学の単位として認定されない場合があります。留学前にあらかじめ指導教員・教務担当と相談し、単位として認定されることを確認してから出発してください。また、その場合も交換留学生として常識の範囲内で履修するように留意してください。

留学先で取得した単位は
すべて認定されるのか？

留学先で取得した単位の認定は、所属学部等の判断で行われます。そのために留学先から持ち帰ったシラバス等の提出を求められる場合がありますので、各学部等の対応については指導教員及び教務担当に事前に確認してください。

留学すると必ず留年するのか？

留学先で取得した単位の認定や進級、卒業要件等により異なるため、必ず留年が決定しているものではありません。指導教員及び教務担当と相談、確認を行ってください。

Students' Voices 学生からの声

経済学部3年(出発時) Nさん

留学先 ワシントン大学(アメリカ)

住居 大学寮(4人部屋)

期間 2024年9月～2024年12月(4ヶ月)

費用 約100万円(往復航空運賃・住居費・食費・交通費・娯楽費・海外保険料)



一番印象に残っているのは、とにかくアジア人が多いことです。また、日本人の留学生も比較的多いです。キャンパスや建物などは綺麗だと思います。食堂やスタバなどのカフェ、図書館などが複数あり便利です。私のシアトルでの留学は、毎日何かに奔走して必死に動いていた3ヶ月でした。初めの頃は、言語、食事、住居など全てが新しい環境に圧倒され、弱気になっていたことを覚えています。しかし、できる限りのイベントに参加し、分からないことはすぐに周りに聞き、あらゆる誘

いもひとまず行ってみる。当たり前かもしれませんが、そんな地道な行動が、最初感じていた負の感情も忘れさせてくれ、現地に慣れていった要因だと感じます。留学全体を通して、良い意味での自分の食欲さに気づくことができたのは一つの収穫だと思います。大きい声では言えないです

が、友達を作るためだけに勝手に日本語の授業に潜り込んでみたり(後日先生にお願いして特別に受講できました)、バドミントンクラブの空き時間に友達に課題をみてもらったり、日程が空いていればほぼ全ての誘いを承諾したりなど、積極性によって毎日が充実していたのを実感しました。また何より、自分のそのままの人柄や熱意が言語の壁など関係なく受け入れてもらえたのが嬉しかったです。これから留学される方へ、絶対的に言えるアドバイスは正直ありませんが、私は自分のペースで無理のない留学を作っていくことが一番重要だと思います。何がきっかけで何につながるかが分からないのが留学なので、一つ一つの出会いや出来事に真摯に向き合うのが良いと思います。

法学部3年(出発時) Oさん

留学先 ジュネーブ大学(スイス)

住居 大学寮

期間 2024年9月～2025年2月(6ヶ月)

費用 約120万円(往復航空運賃・住居費・食費・交通費・娯楽費・海外保険料)



ジュネーブは国際機関が数多く所在する都市で非常に国際色豊かな街でした。街行く人が笑顔で手を振り、Bonjour!の一言から自然に会話が始まる街。学生同士の交流も盛んで、キャンパスは常に活気に溢れていました。授業内容也非常に魅力的で、実際に国際機関で職務に携わっていた方が教鞭を執っていたり、国際機関へのインターンシップを前提とした授業もあり、国際社会との距離を日常の中で実感できる環境でした。私はこの留学を通して、興味のある学問を自発的に学ぶ楽しさを強く実

感しました。これまでの私は、単位を取得しなければならぬという意識が先行し、理解が不十分のまま試験に臨むなど、学問と根本から向き合う姿勢が不十分だったと感じています。しかしジュネーブ大学では、そのようなプレッシャーを一度脇に置き、以前から関心のあった分野に対して、純粋な気持ちで学びに向き合うことができました。周囲の学生が明確な目的意識を持ち、主体的に授業に臨んでいたことが大きな刺激となりました。自分が授業をリードすると言わんばかりの姿勢に触発され、私自身も発言の機会が増え、自主的な学習へのモチベーションが高まったことは間違いありません。志の高い仲間と囲まれ、夢を語り合い、意見を交わした日々。今後の人生においても、大きな財産になる経験でした。また、留学生活を通じて、自分がこれまで生きてきた世界がいかに狭く、固定観念にとらわれていたかを痛感しました。この留学を経て、自分は何をしたいのか。自分の選択は周囲や社会にどのような影響を与えるのか。そして、その決断に後悔はないのか。そうした問いに対して本質を見誤らず、常に自分軸で考え続けること。限りある時間を大切にしながら、自分自身の選択に責任を持って生きていきたいと、強く思うようになりました。

留学ビギナーズプログラム

NEW



主として学部低年次の学生を対象に、本学教員の引率のもと、初めての海外での学修・文化体験の機会を提供する短期海外派遣プログラムです。語学研修そのものを目的とするのではなく、現地での活動や交流を通じて国際的な視野を養うことを目的としています。教育イノベーション機構が実施するほか、各学部でも学部低年次向けの短期プログラムが提供される場合があります。以下は教育イノベーション機構が実施するプログラムの内容です。

※変更の可能性があります。

対象	学部1年次以上の正規学生。学部・専門分野は問いません。海外経験の有無にかかわらず、今後の国際的な学修への第一歩として参加したい学生を対象としています。	奨学金	大学による学生支援(奨学金・渡航費支援等)があります。支援内容や条件は、年度・プログラムごとに異なります。
語学力	応募時点で高い語学力は求めません。語学習得を主目的とするプログラムではなく、海外の教育・文化環境に身を置き、実践的に国際コミュニケーションに慣れることを重視しています。	研修時期	主に以下の時期に実施されます。 ・8月～9月 ・2月下旬～3月上旬
選考	定員を上回る応募があった場合は、選考を行います。参加動機や学修への意欲、国際的な学びへの関心などを総合的に評価します。	研修先	原則、本学の協定校
取得単位	全学教育科目(一般教育演習)2単位	ポイント	・本学教員が引率する安心の教員同行型プログラム ・初めての海外派遣に適した設計 ・短期間(概ね5日間～2週間)での実施 ・単位認定および奨学金支援あり ・異文化理解と国際的視野の涵養を重視 ・将来の交換留学や中長期留学へのステップとして有効なもの

■ 留学ビギナーズプログラムの流れ (2026年度予定) 以下スケジュールは現時点での予定であり、変更の可能性があります。

	夏	春
募集説明会	4月	10月
参加申込	説明会後～5月末	説明会後～11月中旬
事前授業	7月	1月
プログラム実施	8月～9月	2月～3月
単位認定申請	2月	8月

留学相談会に参加しよう！



学年や専攻を問わず、
どなたでも参加・相談できます！

以下のような方におすすめです。

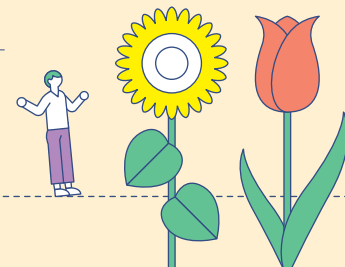
- まだ具体的な留学計画が決まっていない方
- 数年後の留学を視野に入れて情報収集をしたい方
- 短期留学と長期留学のどちらにするか迷っている方
- 交換留学の応募を終え、今後の準備や心構えについて相談したい方

詳細

開催情報や申込方法は、「北大生のための留学ガイド(WEB)」および「統合情報共有プラットフォーム Unire」にて、開催が決まり次第お知らせします。

海外短期語学研修

(サマープログラム／スプリングプログラム)



夏休みまたは春休み期間を利用し、海外の協定校等で3～4週間、語学を学ぶプログラムです。長期休みを利用して、語学力向上や異文化体験、国際感覚を身につける、長期留学に向けてのウォーミングアップ等、様々な目的を叶えることができます。

対象	北海道大学の全学部・大学院に所属する正規学生(休学者除く)	研修時期	サマープログラム: 8～9月の3～4週間 スプリングプログラム: 2～3月の3～4週間
語学力	一部のプログラムを除き、ほぼすべてのプログラムで語学スコア不要	研修先 (2025年度)	サンディエゴ州立大学(アメリカ)/ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)/オークランド大学(ニュージーランド)/リーズ大学(イギリス)/アルカラ大学アルカリングア(スペイン)等
選考	定員があるプログラムで定員になった場合のみ抽選	派遣実績	2024年度 海外渡航派遣: 49名 2025年度 海外渡航派遣: 64名
取得単位	全学教育科目「外国語演習(講義題目: 海外短期語学研修)」2単位 (履修登録できない学年もあるため要項を要確認)	ポイント	海外大学のキャンパスで、現地の大学生に近い環境での研修。日本の空港から複数人で渡航するので、初めての海外でも安心
奨学金	履修登録者は給付型奨学金を申請することが可能		

■ 海外短期語学研修の流れ (2026年度予定)

	サマープログラム	スプリングプログラム
募集説明会	4月下旬	10月下旬
参加申込み(履修申請・助成金申請)	説明会後～5月末	説明会後～11月中旬
留学準備(保険手続き、研修先登録、研修先プレイスメントテスト等)	参加確定後～留学前	参加確定後～留学前
オリエンテーション	7月	1月
語学研修	8月～9月	2月～3月
単位認定申請	10月下旬	4月下旬

Students' Voices 学生からの声



理学部 3年(参加時)
Gさん

研修先

オークランド大学
(ニュージーランド)



文法を中心とした授業と、コミュニケーションを中心とした授業があり、文法の授業ではイディオムや発音も学ぶことができ、とても充実していました。コミュニケーションの授業では、アクティビティが多く(Art Galleryへ行く、自分を表現するポスター/Brochureの作成)楽しみながら学ぶことができました。午後には申し込めるワークショップなどもありました。オークランドは自然と街並み、どちらも綺麗で午後の時間で行ける距離に丘などもあるので、とても充実した毎日を送ることができました。



農学部 3年(参加時)
Aさん

研修先

アルカラ大学
アルカリングア(スペイン)



密度が濃く、スペインとスペイン語の魅力を五感で満喫できるプログラムだった。平日は9時から2時間×2コマの授業を受け帰宅、夕方から夜にかけてアクティビティに行くというスケジュールで過ごした。アルカラ、トレド、セゴビア(いずれも世界遺産)の街歩きをしたり、マドリードの美術館に行ったりした。現地をよく知るスタッフの案内のおかげで、かなり効率よく色々な経験ができた。
スペインは食事が昼食は14時、夕食は22時。昼食が一番、量も品数も多く昼食後には昼寝(シエスタ)があり、TVを見ながらくつろぐ。



海外ラーニング・サテライト

本学と海外の協定大学等が、世界を教育フィールドとして授業科目を実施するプログラムです。本学及び海外大学の学生等を対象に、海外で共に学ぶ多様なプログラムを開講します。

■ 海外ラーニング・サテライトの実施方法

期間中は、座学での講義のほか、演習、実習、実験、フィールドワーク等、様々な形態で授業が展開され、当該授業を履修した本学学生には本学の単位、海外大学等の学生には本学の単位又は海外大学等の単位を付与します。本学学生にとっては、海外大学等において開講される講義や実習等を通じて、現地学生とともに学ぶことで、海外での学生生活を疑似体験することができ、交換留学や大学院進学へ視野を広げる機会としても役立つプログラムです。

本プログラムの履修を希望する場合は、プログラム一覧等を参考に、担当教員もしくは、各学部窓口へお問い合わせください。

■ 海外ラーニング・サテライトの特色

- 1 本学の研究者を海外の教育・研究機関等へ派遣し、現地の大学等機関と共同で教育研究活動を実施すること。
- 2 本学学生と現地学生が同一の授業科目を受講すること。
- 3 受講学生は、本学または所属大学の単位を取得できること。
- 4 講義や実習を通じて現地の学生と交流し、海外の学生生活を体験することにより、本学学生が交換留学や大学院進学へ視野を広げる機会となること。



詳細

北大生のための留学ガイド(WEB)
各学部窓口

Students' Voices 学生からの声



南極学カリキュラム 南極学特別実習Ⅰ・スイス氷河実習参加

環境科学院修士1年 Nさん

このプログラムで、氷河研究の重要性や最前線を学ぶとともに、実際に氷河上やその周辺で測量や観測を行いました。最も驚いたのは、氷河上の水たまりに昆虫がいることでした。この虫は何を食べているのだろう。氷河環境の生き物同士のつながりを考えると、未知の世界が目の前に広がっているようで、今でも思い出たびにワクワクします。



OGGsプログラム

OGGs(One program for Global Goals)は、持続可能な社会の実現に向け、世界が抱える課題を分野横断的に学ぶ大学院生を対象とした国際共修プログラムです。(早期履修が認められた学部4年生も履修可能です。)

海外パートナー大学の学生とともに、英語による集中講義・演習を通して各地域が抱える課題や多様性について学びます。海外派遣を伴う科目に加えて、国内でのフィールド実習も実施しています。2026年度は インド、アラスカ、タイへの派遣を予定しており、現地の大学や研究者と連携した講義・実習を行います。また、国内実習では、夏期集中講義での河川水質調査、地域開発や建築・環境デザインに関する科目、近隣の博物館・資料館・歴史的建造物でのフィールドワークなど、多様な分野の学びを提供しています。専門分野以外の内容にも触れられるため、多角的な知識や新たな気づきを得る貴重な機会となります。

OGGs科目は大学院共通授業科目として開講されており、1科目から履修が可能です。



詳細

OGGs ウェブサイト
<https://oggs.oia.hokudai.ac.jp/>



協定校・学外団体のプログラム

本学と大学間・部局間交流協定を結んでいる協定校が、交換留学とは別に学生を受け入れている留学プログラムや、学外団体が募集している留学プログラムがあります。実施内容(実施期間・費用・申込方法)は協定校・団体ごとに異なります。手続きは全て学生本人が進めることになりますので、事前に十分な情報収集を行ってください。また、質問事項は協定校・団体にお問い合わせください。

※現地の医療体制、帰国ルートの確保、海外旅行保険の補償内容等、安全性を十分に考慮してください。

※所属学部等の教務担当にも相談した上でお申し込みください。

※協定大学・学外団体のプログラムは、北海道大学の単位認定対象にはなりません。

詳細

北大生のための留学ガイド(WEB)
統合情報共有プラットフォーム Unire

部局間交流協定校への交換留学

部局間交流協定校へは、部局間交流協定を締結している学部等の学生が、部局間交換留学派遣学生として派遣されます。また、留学先で取得した単位は、所属部局が認める範囲内で、本学の単位として認定される可能性があります。

詳細

各学部窓口
部局間交流協定を結んでいる協定校(p34~37)

学部等の留学プログラム

学部等が独自に実施している短～長期の留学プログラムもあります。

詳細

各学部窓口

学内でできる国際交流・留学体験



※組織名称・URL等は変更となる場合があります。

国際交流科目【国際交流】

所属学部にとらわれない全ての学生を対象とし、原則授業は英語で行われ、学際的・先端的なテーマを入門～専門レベルまで提供します。この授業は、短期留学生を中心とした外国人留学生と日本人学生が交流を深め、いろいろな考え方や価値観のあることを認識し、互いに啓発しあうことを期待して編成されました。

詳細

北海道大学 学生交流ステーション1F109室
国際交流課(受入担当)
<https://isc.high.hokudai.ac.jp/>



Language Corner【国際交流】

様々な国から来ている留学生と毎週気軽に交流することができます。留学生の日本語の練習相手になり、英語をはじめとする様々な言語で交流することにより、多文化体験ができます。

詳細

学生相談総合センター ピアサポートユニット(留学生部門)ページ
<https://www.sacc.hokudai.ac.jp/peer-support/>



ZenZemi【国際交流】

異文化交流ワークショップ「ゼンゼミ」では、多様な文化的背景を持つ学生同士が知り合い、坐禅・茶道体験ができます。

詳細

学生相談総合センター
<https://www.sacc.hokudai.ac.jp/>
※「お知らせ・イベント」でお知らせします



Hokkaidoサマー・インスティテュート(HSI)【留学体験】

夏季6月～10月にかけて、本学教員と世界の第一線で活躍する研究者が英語(一部日本語で実施する科目あり)で最先端の授業を行い、その授業を受けるために世界各地から学生が集まります。開講科目数は100科目以上あり、北大生も履修でき、「専門横断科目」や「大学院共通授業科目」として開講(日本語で実施する科目を除く)するため、単位の修得が可能です。

日本に居ながらにして留学生活と同じ環境に身を置く体験ができるサマー・インスティテュートは、留学したいけれど漠然と不安を抱えている学生や、留学前に腕試しをしてみたい学生にとっても多くの気づきを与えてくれる場となります。詳細はウェブサイト、または学務部国際交流課国際交流企画担当にて確認ください。

詳細

Hokkaido サマー・インスティテュート
<https://hokkaidosummerinstitute.oia.hokudai.ac.jp/>



北大生向け情報ページ
https://hokkaidosummerinstitute.oia.hokudai.ac.jp/hu_students/



留学支援英語【語学力強化】

全学教育科目英語演習(上級)科目として開講され、英語によるコミュニケーション能力を伸ばし、海外留学時に必要なアカデミックスキルを修得する少人数クラスの演習授業です。

英語資格試験対策講座【語学力強化】

全学教育科目英語演習(上級)科目として開講され、英語資格試験IELTSのスコアを上げるため必要とされるスキルを、実践を交え学びます。

実践英語(上級)【語学力強化】

専門横断科目として開講され、英語によるコミュニケーションの向上を目指し、留学や国際会議などの場で英語を流暢かつ積極的に使うための力を養成する少人数クラスの演習授業です。

詳細

総合教育棟1F事務室6番窓口 新渡戸カレッジ担当(学部)

ラーニングサポート室 学習サポート【語学力強化】

ラーニングサポート室では、英語学習のサポートを含めた様々なセミナーを開催しています。

詳細

ラーニングサポート室
<https://lso.high.hokudai.ac.jp/>



留学生サポート・デスク(ピアサポートユニット 留学生部門)【外国人留学生サポート】

ピアサポートユニットには、学生相談部門、アクセシビリティ部門、留学生部門の3つが置かれています。留学生部門(留学生サポート・デスク)では、外国人留学生の日常及び大学生活に関する質問や相談に応じています。各種申請書類、手続き書類等の作成支援、日本語の通知・案内等の内容説明、電話による問い合わせや通訳も行っています。ピアサポーターは本学の短時間勤務職員(事務補助員)として採用され、給与が支給される活動です。

詳細

学生相談総合センター
<https://www.sacc.hokudai.ac.jp/>



ピアサポーター募集ページ
<https://www.sacc.hokudai.ac.jp/peer-support/supporter-apply/>



外国人留学生サポーター【外国人留学生サポート】

初めて来日する外国人留学生が、札幌に到着後、スムーズに生活や勉強を始めることができるように、留学生の指導教員の指示に従って留学生をサポートする仕事です。募集時期は2月～3月及び8月～9月です。

詳細

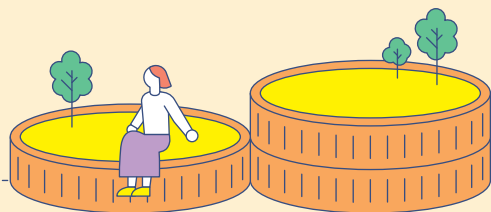
各学部窓口

レジデントアシスタント(RA)【外国人留学生サポート】

大学が管理・運営する外国人留学生宿舍(インターナショナルハウス)で、寝食を共にしながら留学生に対して生活上の助言やサポートをする仕事です。

詳細

学務部学生支援課生活支援担当(総合教育棟1F事務室(①-C窓口))



奨学金受給の流れ

奨学金情報を集める

奨学金によって告知時期が異なります。
各学部窓口、「北大生のための留学ガイド(WEB)」、「統合情報共有プラットフォーム Unire」、各奨学金のウェブページをこまめに確認してください。
募集要項をよく読み、要件を満たしているかしっかり確認してください。

期限内に奨学金に申請

申請書類・申請期限・提出先は奨学金ごとに異なります。
大学取りまとめ応募の場合、奨学金の募集要項に記載されている締め切りよりも、学内の申請締め切りが短いので注意してください。

審査・選考

採用通知

受給

報告

交換留学のための奨学金

交換留学のための学内及び学外の奨学金は、各学部窓口や「北大生のための留学ガイド(WEB)」などで、内容をよく確認してください。

短期留学プログラムのための奨学金

短期留学プログラム(海外短期語学研修等)のための学内の奨学金は、募集説明会の際に説明します。留学プログラムに応募する際、募集要項を確認し、担当者の指示に従って申請してください。

外国政府・奨学金団体等の海外留学のための奨学金

本学に案内のあった外国政府・奨学金団体等の海外留学のための奨学金は、各学部窓口、または「北大生のための留学ガイド(WEB)」、「統合情報共有プラットフォーム Unire」でお知らせします。

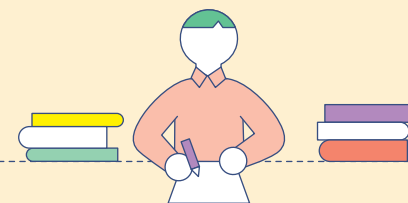
※奨学金団体によっては、大学から推薦するものと本人が直接出願するものがあります。

参考 (独)日本学生支援機構(JASSO)による海外留学のための奨学金情報

JASSOでは海外留学のための奨学金制度を用意しているほか、外国政府、国内の地方自治体や民間団体による海外留学奨学金情報を収集・提供しています。本学宛てに案内があった海外留学向け奨学金に加えて、JASSO海外留学支援サイト内「海外留学のための奨学金」ページも参考に情報収集を行うことをお勧めします。

詳細

JASSO「留学のための奨学金」
<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship.html>



交換留学の受け入れ先大学からは現地の授業に対応しうる語学力が求められ、受入れ基準となる語学スコアが学内申請及び協定校への申請の際に必要となります。締切日までにスコアを取得できず、申請を断念する学生が例年見受けられますので、短期・長期に関わらず留学を考えている場合は早めに受験し、有効期限を満たすスコアを常に所持しておくようにしましょう。留学時にスコアの提出が求められる英語試験として代表的なものは、TOEFL、IELTSが挙げられます。

	TOEFL iBT	IELTS
概要	英語を母語としない人達が、英語能力をはかるための試験です。多くの大学がスコア提出を要求しているのに加え、奨学金の選考などでもスコアが利用されています。近年、「MyBestスコア(各セクションの最も高いスコアを組み合わせたスコア)」、自宅受験版の「Home Edition」も導入されました。ただし、それらのスコアが認められるかは協定校によりますので、各大学へ直接確認してください。	IELTS(International English Language Testing System)は、公益財団法人日本英語検定協会が運営主体となり実施している試験です。多くの大学でTOEFLに代えてIELTSスコアも受け付けられています。一般的に、大学や大学院において英語で学びたい場合はAcademic Moduleの結果が必要となります。
スコア	1～6(0.5ポイント刻み)、0～120(1ポイント刻み)	1.0～9.0(0.5ポイント刻み)
受験料(2025年度)	\$195	27,500円
スコア有効期限	2年間	2年間
ウェブサイト	https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/	https://www.eiken.or.jp/ielts/

語学試験の学内実施

留学を希望する皆さんがより受験しやすい環境を提供するため、TOEFL iBT及びIELTSを学内で実施しています。実施日程は、「北大生のための留学ガイド(WEB)」及び「統合情報共有プラットフォーム Unire」にてお知らせします。

語学試験についての注意点

国によっては、ビザの申請の際に語学能力の証明が必要な場合もあります。留学を考えている方は、外国政府の公式サイトで特定のスコアが求められていないか確認することをお勧めします。また、ビザの取得要件は、予告なく変更されることがありますので、こまめに最新情報を確認するようにしましょう。

TOEFL ITPについて

「TOEFL ITP」は、過去のテストを再構成した団体向けの試験で、TOEFL iBTより安く気軽に受験することができますが、スコアは非公式となります。そのため、留学先に提出する正式なスコアとしては認められません。

ヨーロッパ言語共通参考枠 CEFR(セファール)

外国語の学習・教授・評価の為のヨーロッパ言語共通参考枠(CEFR: Common European Framework of Reference for Languages)は、言語の枠や国境を越えて、外国語の運用能力を同一の基準で測ることができる国際基準です。CEFRの等級はA1、A2、B1、B2、C1、C2の6段階に分かれており、その言語を使って「具体的に何ができるか」という言語力を表わします。

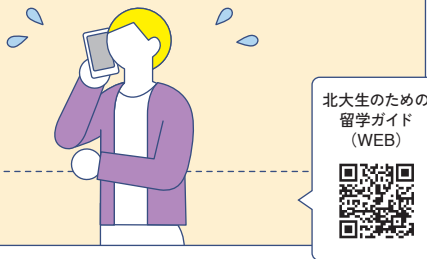
詳細

Council of Europe ウェブサイト
<https://www.coe.int/en/web/common-european-framework-reference-languages>



その他の主な語学試験

中国語	漢語水平考試(HSK)
韓国語	韓国語能力試験(TOPIK)
フランス語	DELFI-DALF/TCF/TEF
ロシア語	ロシア語検定試験(ТРКИ)
ドイツ語	TestDaF/Goethe-Zertifikat/Telc



北海道大学の危機管理体制

J-TASの海外危機管理サポートデスクでは、留学中の皆さんからの連絡を24時間体制で受け付けています。万が一、現地で事件や事故、トラブルに遭った際は、迷わずこちらへ連絡してください。

海外旅行傷害保険

北海道大学を介した留学（大学間・部局間交流協定による交換留学、短期プログラム、部局等の留学プログラム等）で海外渡航する場合は、万一の事故や盗難等に備えて、原則、海外留学保険「学研災付帯 海外留学保険（付帯海学）」及び「危機管理サービス（J-TAS）」へ加入していただきます。しかしながら、国の法律によりその国または大学の保険に加入することが義務づけられている場合もありますので、必ず確認して下さい。留学先大学指定の保険加入が必要な場合は、加入手続前に所属部局事務を通じて相談してください。

■ 学研災付帯 海外留学保険（付帯海学）

留学前に補償内容と保険請求手順をあわせて確認しておきましょう。
付帯海学への申し込みについては、保険会社及び大学事務担当者による登録手続き後、メールにて、申し込みの案内が届きますので、届き次第、申し込み手続き及び保険料金の支払いを留学予定者ご自身で行ってください。

※本学を介さない個人手配の留学（私費留学）を目的とする渡航は付帯海学の加入対象外となります。
その場合、保険会社各社が海外留学保険を提供していますが、北大生協による海外留学保険もあります。詳細は北大生協へご確認ください。
※付帯海学加入には、事前に「学生教育研究災害傷害保険（略称：学研災）」への加入が必要です。

■ 学生支援課保険担当 学研災窓口

- 1 札幌キャンパス福利厚生会館内2階／北大生協北部トラベルセンター内・共済カウンター
- 2 札幌キャンパスクラーク会館内2階／北大生協共済・組合員センター
- 3 函館キャンパス厚生会館内2階／北大生協購買カウンター

学研災とは？ 学生が北海道大学の正課中・行事中または通学中や構内にいる間等、事故に遭遇した場合又は他の者に損害を与えた場合に、損害等を補償する保険です。

■ 危機管理サービス「J-TAS」

海外留学安全対策協議会（JCSOS）が提供する危機管理サービスです。留学期間中、世界のどこからでも、24時間365日、フリーダイヤルやLINE通話で相談（日本語・英語対応）を行い、必要なサポートやアドバイスを受けることができます。J-TASも本学の担当者が取りまとめて申し込むため、個人で申込む必要はありません。

- 海外危機管理サポートデスク：病気、ケガ、盗難等トラブル相談窓口
 - 海外健康電話相談サービス：医療従事者による医療相談（メンタルケア含む）
- J-TAS加入者には、渡航前に「J-TASカード」と「利用案内書」をお渡ししています。留学中は常に携帯するようにしてください。



安全管理・危機管理について知る

1 留学前オリエンテーション

国際交流課所掌の留学プログラムのオリエンテーションでは、危機管理についてまとめた冊子を渡し、危機管理について伝えています。

2 「北大生のための留学ガイド（WEB）」



セーフティ・ガイド 海外留学での安全
危機管理についてまとめた冊子です。
PDFを公開しています。

海外留学の危機管理講座
～リスクを知って自分の身を守ろう～
危機管理について知ることができる
動画です。

3 外務省の危機管理情報

外務省「海外安全ホームページ」
各国の安全対策基礎データ、安全
の手引きは必ずご確認ください。



外務省「たびレジ」
各国の危険情報が皆さんのメールアドレスに届きます。
必ず渡航前に登録しておきましょう。

学部等への届け出

留学等により海外渡航する際には、渡航目的により必要書類の提出を求められることもあります。所属学部等に確認し、必要な手続きを行ってください。

北海道大学の留学プログラムの派遣基準

交換留学、短期留学プログラムの派遣地域は、外務省「海外安全ホームページ」において、危険レベル1（十分注意してください）までの国・地域です。派遣する国・地域が危険レベル2（不要不急の渡航は止めてください）以上の場合は、派遣中止を判断しています。また、危険レベル1の国・地域への交換留学を希望する場合は、下記の条件をすべて満たすことが条件となります。交換留学で渡航を希望する場合は、事前に必ず国際交流課に相談してください。

- 1 途上国での経験を有すること
- 2 十分なコミュニケーション能力があること（TOEIC730点以上推奨）
- 3 留学中に研究室の十分なサポート体制があること

■ 危険レベル

発出なし

レベル1

十分注意してください。

レベル2

不要不急の渡航は止めてください。

レベル3

渡航中止勧告

渡航は止めてください。

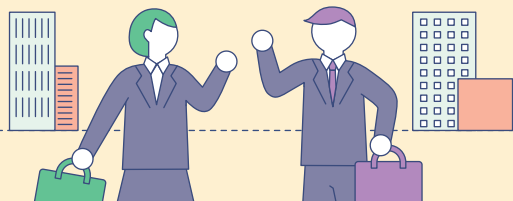
レベル4

退避勧告

退避してください。渡航は止めてください。



派遣可能
ここまで



留学中の就職活動

留学出発前に、インターンシップや就職ガイダンスへの参加等、できる範囲で情報を得るようにしましょう。就職を希望する企業・団体がある場合は、事前に就職希望先の人事担当へ帰国時期の情報とともに応募の意志を伝え、留学中または留学後の採用選考が可能かを確認してください。留学中は勉学に専念するとともに、積極的に人々と交流しコミュニケーション力をつけましょう。留学中も、インターネットの就職情報サイトや各企業のホームページを通じて情報を収集し、エントリーシートの記載内容や面接時の志望動機、自己PRの原案をまとめておくと、帰国後すぐに就職活動を始められます。また、余力があれば、留学生をはじめとするバイリンガル人材を対象にした就職フォーラム（ポストンキャリアフォーラム等）も開催されていますので、参加してみるとよいでしょう。

北海道大学キャリアセンターでは、留学中であっても、Zoom等のツールを用いて予約制でキャリア相談が可能です。キャリアハンドブックもキャリアセンターホームページにて閲覧可能です。

留学して留年すると不利になる？

留学して留年したとしても、就職活動で不利になることは多くないと考えられます。逆に留学したからといって有利になるとも限りませんが、留学した先輩からは、面接などにおいて自分の個性を強調しやすくなったという意見が多く聞かれます。

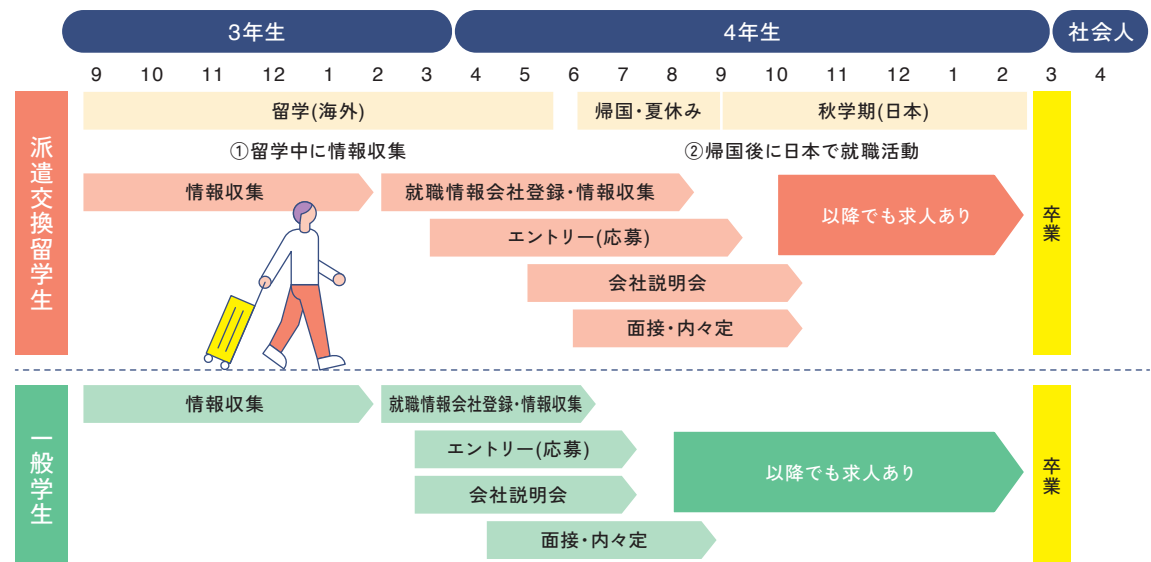
詳細

北海道大学
キャリアセンター
ウェブサイト
<https://cc.academic.hokudai.ac.jp/>



■ 就職活動の流れ（例） ※こちらの例は4年生の5月まで留学をしていたケースです。

留学先・留学時期・9月卒業の可否、就職希望業界や希望職種など、個人の事情にあわせて活動を行ってください。また、採用活動の状況や雇用情勢の変化などにより、企業の採用スケジュールに変更が生じる場合がありますので注意してください。



※留学帰国年度の翌年度に卒業する場合は、一般学生の就職活動と同様になります。

※上記のスケジュールは2027年4月就職予定者向けのものになります。あくまで見込み（特に面接など）ですので、注意してください。



北大生のための
留学ガイド
(WEB)



交換留学

大学院生も大学間交流協定校への交換留学(p9)に申請できますが、協定校によっては大学院生を受け入れていない場合がありますので、「北大生のための留学ガイド(WEB)」に掲載されている応募情報や、各協定校のウェブサイトをご確認ください。

なお、申請前に自分の専攻にあった指導教員を見つけるために協定大学と交渉する必要があります(博士(後期)課程のみ)。交渉は自分で行ってください。過去に応募した博士(後期)課程学生の中に留学先大学の指導教員の内諾を得られず、留学できなかった方が数名います。交渉はできるだけ早い時期から始め、協定大学の申請締め切り前に内諾を得てください。内諾を得られない場合には、交換留学が取り消しになります。

また、申請の際には学部の実績証明書も必要になります。

なお、部局間交流協定校への交換留学については、各局局でご確認ください。

国際共同教育プログラム

協定校との間で実施するプログラムです。詳細は各局局でご確認ください。

- ダブル・ディグリー・プログラム(DDP)
- コーポレティブ・リサーチ・ガイダンス(CRG)

本誌に掲載している留学

大学院生が参加できる北海道大学の短期留学プログラムは下記の通りです。

- 海外短期語学研修 p18
- 海外ラーニング・サテライト p19
- OGGs p20

- 海外協定校や学外団体が主催している
プログラム／リサーチ／インターンシップ p20

※部局の短期留学プログラムは各局局でご確認ください。

詳細

「海外大学院学生会」
<https://gakuiryugaku.net/>



奨学金

奨学金名称	対象期間	対象学生	金額	備考
JASSO 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	留学期間: 修士の学位取得の ためには2年間、 博士の学位取得の ためには3年間	学士以上 GPA要件・ 語学要件あり 留学生不可	17.7万円～ 38.8万円/月 (留学先による)	所属部局教務担当で募集通知を確認すること。 奨学金希望者の登録は北海道大学を通じて行うが、申請書類等は応募者がシステムより直接アップロードする。選考は、JASSOが行う。 問い合わせ先:国際交流課派遣担当

※2026年度応募情報。2027年度は条件等が異なることがありますので、注意してください。

上記のJASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)のほか、外国政府・民間団体等の海外留学奨学金の情報は「北大生のための留学ガイド(WEB)」 「統合情報共有プラットフォーム Unire」でお知らせしています。その中には大学院生も対象のものも多くありますので、ご確認ください。

3-6 留学FAQ



交換留学についてのFAQは、交換留学(p15)をご覧ください。

Q. 留学にはどのような種類がありますか？

A. 北海道大学の留学プログラムは、大きく分けて2つあります。国際交流課所掌のプログラムと、所属学部等所掌のプログラムです。その他にも、海外協定校や学外団体が独自に実施しているプログラムもあります。

プログラムフローチャート ▶ p5

留学プログラムの選び方 ▶ p6

Q. 留学についての情報はどこで手に入れますか？

A. 大学間交流協定による交換留学、海外短期語学研修の情報は「北大生のための留学ガイド(WEB)」に掲載しています。

情報収集方法 ▶ p8

Q. 準備にはどれくらいの期間がかかりますか？

A. プログラムによって異なります。大学間交流協定による交換留学の場合、少なくとも1年前からの準備が必要です。短期プログラムの場合は、渡航の3～4か月くらい前から準備を開始します。

Q. 留学プログラムの募集説明会や留学相談会、留学フェアはいつ実施していますか？

A. 国際交流課所掌のプログラムの説明会等は、実施が決まり次第「北大生のための留学ガイド(WEB)」 「統合情報共有プラットフォーム Unire」でお知らせします。なお、募集要項(留学先・日程)等も決まり次第同じ方法でお知らせします。

Q. 先輩達の留学の経験を聞きたいです。

A. 「北大生のための留学ガイド(WEB)」に、プログラム参加者の留学体験談が掲載されています。また、募集説明会や相談会を行う際には、直接体験談を聞く機会があったり、質疑応答・対面またはオンラインでの個別相談を受け付けている場合があります。募集説明会や相談会の実施日程は、「北大生のための留学ガイド(WEB)」や「統合情報共有プラットフォーム Unire」にてお知らせします。

Q. 留学の費用はいくらかりますか？

A. 交換留学の費用は、交換留学ページ(p9～16)をご覧ください。は短期留学プログラム(海外短期語学研修等)の費用は、渡航先・期間によって異なります。また、それぞれ給付型の奨学金を申請できます。費用・奨学金の詳細は募集説明会でお知らせします。

Q. いつ留学にいくべきですか？

A. 「北大生のための留学ガイド(WEB)」では、各学部等の留学推奨時期(カリキュラムマップ)へのリンクを公開しています。質問等がある場合は、所属学部等の教務担当や留学相談コンタクトパーソンへ相談することをおすすめします。

留学相談コンタクトパーソン ▶ p41

留学推奨時期(カリキュラムマップ) ▶ WEBへ



Q. 留学生でも留学プログラムに応募できますか？

A. 北海道大学の正規学生であれば、ほとんどのプログラムに応募できます。ただし、交換留学の場合は、自国籍の学生は受け入れない協定校もありますので、注意が必要です。また、国費外国人留学生等、交換留学制度の利用に制限がある場合や、奨学金に応募できない場合もありますので、募集要項等をご確認ください。

Q. 留学中の身分や授業料はどうなりますか？

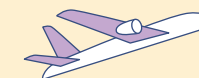
A. 留学中の身分や授業料の取り扱いは、留学の種類によっても異なります。交換留学に参加する場合には、留学中の授業料を北海道大学に支払う必要があり、身分も「留学」となります。その他、大学を通して応募するプログラムに参加する場合や、私費で科目履修や研究目的で留学する場合等の身分や詳細については、所属学部等の教務担当にお問い合わせください。

Q. ビザや在留資格、宿泊先等について聞きたいです。

A. ビザや在留資格、宿泊先等の手配は、交換留学では学生自身が行っており、申請方法や取得した種類についての情報の取りまとめは行っておりません。留学体験談に掲載されている場合があるので、そちらを参考にしてください。ご不明点は受け入れ先の大学や、大使館にお問い合わせください。

Q. 帰国後にすることはありますか？

- 帰国報告
- 体調のケア
- 単位認定・成績評価
- 報告書の提出
- 後輩に伝える
- 報告会



帰国後の手続き ▶ WEBへ



Q. いつ、どの語学試験を受けたらいいですか？

1. 留学先の大学の要件を調べる
2. ビザの要件を調べる
3. テストの有効期限・実施スケジュールを確認する
4. 奨学金の応募を考えている場合、奨学金の種類・募集要項を確認しておく

語学試験 ▶ WEBへ



大学間交流協定校

学生交換数について取り決めのあるもの(53カ国、192協定)

2026年3月現在



大学間交流協定校への交換留学については、p9～16をご覧ください。

各協定校の交換留学応募情報(学年暦・要件等)は、「北大生のための留学ガイド(WEB)」に掲載しています。

北米	南米	欧州	中東	アジア	オセアニア	アフリカ
----	----	----	----	-----	-------	------

国・地域名	大学名	Institution
アメリカ	アラスカ大学 フェアバンクス校	University of Alaska Fairbanks
	オクラホマ大学	University of Oklahoma
	オハイオ州立大学	Ohio State University
	オレゴン大学	University of Oregon
	サンディエゴ州立大学	San Diego State University
	ハワイ大学 ヒロ校	University of Hawai'i at Hilo
	ハワイ大学 マノア校	University of Hawai'i at Mānoa
	ポートランド州立大学	Portland State University
	マサチューセッツ大学 アマースト校	University of Massachusetts Amherst
	マサチューセッツ大学 ボストン校	University of Massachusetts Boston
カナダ	ワシントン大学	University of Washington
	アルバータ大学	University of Alberta
	ブリティッシュコロンビア大学	University of British Columbia
	モントリオール大学	Université de Montréal
ブラジル	サンパウロ大学	Universidade de São Paulo
アイルランド	リオグランデスール連邦大学	Universidade Federal do Rio Grande do Sul
	ダブリン大学トリニティ・カレッジ	Trinity College Dublin, The University of Dublin
イタリア	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学	Ca' Foscari University of Venice
	トリノ工科大学	Politecnico di Torino
	ミラノ・ビッコカ大学	University of Milano-Bicocca
ウズベキスタン	世界経済外交大学	University of World Economy and Diplomacy
英国	イーストアングリア大学	University of East Anglia
	ウォリック大学	University of Warwick
	エジンバラ大学	University of Edinburgh
	シェフィールド大学	University of Sheffield
	ニューカッスル大学	Newcastle University
	タルトゥー大学	University of Tartu
エストニア	アムステルダム自由大学	Vrije Universiteit Amsterdam
オランダ	アルファラビ・カザフ国立大学	Al-Farabi Kazakh National University
カザフスタン	ジュネーブ大学	University of Geneva
スイス	ウメオ大学	Umeå University
スウェーデン	スウェーデン王立工科大学	KTH Royal Institute of Technology
スペイン	バルセロナ大学	University of Barcelona
	リエイダ大学	University of Lleida
セルビア	ベオグラード大学	University of Belgrade
デンマーク	オーフス大学	Aarhus University
ドイツ	ケルン大学	University of Cologne
	ハイデルベルグ大学	Heidelberg University
	バイロイト大学	University of Bayreuth
	ブレーメン大学	University of Bremen
	ミュンヘン工科大学	Technische Universität München
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	Ludwig-Maximilians-Universität München
	ベルゲン大学	University of Bergen
ノルウェー	ブダペスト工経経済大学	Budapest University of Technology and Economics
ハンガリー	アールト大学	Aalto University
フィンランド	オウル大学	University of Oulu
	トゥルク大学	University of Turku
	東フィンランド大学	University of Eastern Finland
	ヘルシンキ大学	University of Helsinki
	ラップランド大学	University of Lapland
	エクス・マルセイユ大学	Aix-Marseille Université
フランス	機械航空高等国立大学	École Nationale Supérieure de Mécanique et d'Aérotechnique
	グルノーブルアルプ大学	Université Grenoble Alpes
	グルノーブル理工科大学	Grenoble INP - Institut d'Ingénierie et de Management (Institut Polytechnique de Grenoble)

国・地域名	大学名	Institution
フランス	グルノーブル政治学院	Sciences Po Grenoble
	グルノーブル国立建築大学	Ecole Nationale Supérieure d'Architecture de Grenoble
	ストラスブール大学	University of Strasbourg
	パリ市立工業物理化学高等専門大学	École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de Paris
	パリ政治学院(シアンスポ)	Institut d'Etudes Politiques de Paris (Sciences Po)
ベルギー	レンヌ政治学院	Rennes Institute of Political Studies (Sciences Po Rennes)
ポルトガル	ゲント大学	Ghent University
ポーランド	アルガルヴェ大学	University of Algarve
	AGH科学技術大学	AGH University of Krakow
	ワルシャワ工科大学	Warsaw University of Technology
ラトビア	ワルシャワ大学	University of Warsaw
リトアニア	ラトビア大学	University of Latvia
ルクセンブルク	ヴィルニウス大学	Vilnius University
ルーマニア	ルクセンブルク大学	University of Luxembourg
ロシア	ブカレスト大学	University of Bucharest
	イルクーツク大学	Irkutsk State University
	極東連邦大学	Far Eastern Federal University
	サハリン国立大学	Sakhalin State University
	サンクトペテルブルグ国立大学	Saint Petersburg State University
	太平洋国立大学	Pacific National University
	ノヴォシビルスク国立大学	Novosibirsk State University
	北東連邦大学	North-Eastern Federal University
	モスクワ国立大学	Lomonosov Moscow State University
	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	Sofia University "St. Kliment Ohridski"
ブルガリア	キング・アブドゥルアジーズ大学	King Abdulaziz University
サウジアラビア	UAE大学	United Arab Emirates University
アラブ首長国連邦	デリー大学	University of Delhi
インド	マイソール大学	University of Mysore
	インド工科大学 ボンベイ校	Indian Institute of Technology, Bombay
	インド工科大学 マドラス校	Indian Institute of Technology, Madras
	インド工科大学 ハイデラバード校	Indian Institute of Technology, Hyderabad
インドネシア	ガジャマダ大学	Universitas Gadjah Mada
	パランカラヤ大学	University of Palangka Raya
	バンドン工科大学	Institut Teknologi Bandung
	ボゴール農業大学	IPB University
韓国	忠北大学校	Chungbuk National University
	忠南大学校	Chungnam National University
	全北大学校	Jeonbuk National University
	東義大学校	Dong-eui University
	韓京大学校	Hankyong National University
	漢陽大学校	Hanyang University
	仁川大学校	Incheon National University
	江原大学校	Kangwon National University
	公州大学校	Kongju National University
	韓国科学技術院	Korea Advanced Institute of Science and Technology
	韓国海洋大学校	Korea Maritime And Ocean University
	高麗大学校	Korea University
	釜慶大学校	Pukyong National University
	ソウル大学校	Seoul National University
	成均館大学校	Sungkyunkwan University
	ソウル市立大学校	University of Seoul
	嶺南大学校	Yeungnam University
	延世大学校	Yonsei University
シンガポール	シンガポールマネジメント大学	Singapore Management University
スリランカ	ペラデニヤ大学	University of Peradeniya
タイ	アジア工科大学	Asian Institute of Technology
	カセサート大学	Kasetsart University
	タマサート大学	Thammasat University
	チュロンコン大学	Chulalongkorn University
	マヒドン大学	Mahidol University
	モンクット王ラカバン工科大学	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
	モンクット王工科大学 トンブリ校	King Mongkut's University of Technology Thonburi
台湾	中央研究院	Academia Sinica
	中国医業大学	China Medical University
	国立政治大学	National Chengchi University
	国立成功大学	National Cheng Kung University
	国立陽明交通大学	National Yang Ming Chiao Tung University
	国立中正大学	National Chung Cheng University
	国立中興大学	National Chung Hsing University
	国立東華大学	National Dong Hwa University

大学間交流協定校一覧

国・地域名	大学名	Institution
台湾	国立台湾師範大学	National Taiwan Normal University
	国立台湾海洋大学	National Taiwan Ocean University
	国立台湾大学	National Taiwan University
	国立清華大学	National Tsing Hua University
	台北医学大学	Taipei Medical University
	淡江大学	Tamkang University
中国	国立中央大学	National Central University
	北京師範大学	Beijing Normal University
	大連理工大学	Dalian University of Technology
	復旦大学	Fudan University
	華中科技大学	Huazhong University of Science and Technology
	湖南大学	Hunan University
	吉林大学	Jilin University
	蘭州大学	Lanzhou University
	南京大学	Nanjing University
	南開大学	Nankai University
	東北師範大学	Northeast Normal University
	東北大学	Northeastern University
	西北農林科技大学	Northwest A&F University
	中国海洋大学	Ocean University of China
	北京大学	Peking University
	中国人民大学	Renmin University of China
	上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University
	上海海洋大学	Shanghai Ocean University
	四川大学	Sichuan University
	東南大学	Southeast University
	清華大学	Tsinghua University
	中国科学院大学	University of Chinese Academy of Sciences
	北京科技大学	University of Science and Technology Beijing
	武漢大学	Wuhan University
	廈門大学	Xiamen University
	西安交通大学	Xi'an Jiaotong University
	浙江大學	Zhejiang University
	中山大学	Sun Yat-sen University
	香港中文大学	Chinese University of Hong Kong
	香港城市大学	City University of Hong Kong
	香港大学	University of Hong Kong
ネパール	トリブバン大学	Tribhuvan University
バングラデシュ	ダッカ大学	University of Dhaka
フィリピン	デラサル大学	De La Salle University
	フィリピン大学	University of the Philippines
ベトナム	カントー大学	Can Tho University
	ベトナム国家大学 ハノイ校科学大学	VNU University of Science
	ベトナム国家大学 ホーチミン校	Vietnam National University Ho Chi Minh City
	ベトナム国家大学 ホーチミン校工科大学	Vietnam National University Ho Chi Minh City University of Technology
マレーシア	マレーシア科学大学	Universiti Sains Malaysia
	マレーシア・サバ大学	Universiti Malaysia Sabah
ミャンマー	パテイン大学	Pathein University
モンゴル	モンゴル生命科学大学	Mongolian University of Life Sciences
	モンゴル国立大学	National University of Mongolia
オーストラリア	オーストラリア国立大学	Australian National University
	サンシャインコースト大学	University of the Sunshine Coast
	シドニー大学	University of Sydney
	タスマニア大学	University of Tasmania
	ニューサウスウェールズ大学	University of New South Wales
	マードック大学	Murdoch University
	メルボルン大学	University of Melbourne
	カーティン大学	Curtin University
ニュージーランド	オタゴ大学	University of Otago
ケニア	ナイロビ大学	University of Nairobi
ザンビア	カッパーベルト大学	Copperbelt University
	ザンビア大学	University of Zambia
ナイジェリア	エボニ州立大学	Ebonyi State University
	ナイジェリア大学	University of Nigeria
	ノースウェスト大学	North-West University
南アフリカ	プレトリア大学	University of Pretoria
	ヨハネスブルク大学	University of Johannesburg
ガーナ	ガーナ大学	University of Ghana

留学に関する情報

3-8

部局間交流協定校

学生交換数について取り決めのあるもの

2026年1月現在

部局間交流協定校への交換留学については、p20および所属学部等からの案内窓口で情報を収集してください。

北米	南米	欧州	中東	アジア	オセアニア	アフリカ
----	----	----	----	-----	-------	------

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
アメリカ		
アリゾナ大学	-	文学研究院・文学院・文学部
カリフォルニア大学デービス校	農業・環境学部	農学研究院・農学院、保健科学研究院・保健科学院
コロラド鉱山大学	地球科学・資源工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
コロラド州立大学	獣医学・生物医科学部	獣医学研究院・獣医学部
マサチューセッツ大学医学校	生物医学研究科	先端生命科学研究院・生命科学院
メリーランド大学	海洋環境技術研究所	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
カナダ		
ブリティッシュコロンビア大学	水産科学センター	水産科学院
レスブリッジ大学	文理学部・大学院	理学研究院・理学院・理学部、生命科学院、総合化学院
メキシコ		
モンテレイ工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部
コロンビア		
アンティオキア大学	工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
ブラジル		
ヴィソザ大学	-	農学研究院・農学院・農学部
サンパウロ大学	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部
アイスランド		
アイスランド大学	医学部	医学研究科・医学部
イタリア		
ヴェローナ大学	医学部	医学研究院・医学院・医学部
聖アンナ高等師範学校	経済学部・生命科学部	理学研究院・理学院・理学部、生命科学院
トリノ大学	農学・森林科学及び食品科学部	地球環境科学研究院・環境科学院
バドヴァ大学	哲学・社会学・教育学・応用心理学部	文学研究科・文学部
ビスサ大学	-	理学研究院・理学院
ビスサ大学	数学部	理学研究院・理学院・理学部
ビスサ大学	生化学部	理学研究院・理学部、生命科学院
ビスサ大学	農学・食品・環境学部	理学研究院・理学部、生命科学院
ビスサ高等師範学校	-	理学研究院・理学院
ローマ大学トルベルガー塔校	数学部・数学科	理学研究院・理学院
トリノ大学	経済統計部、数学部	理学研究院・理学院・理学部
英国		
エジンバラ大学	獣医学部	獣医学部
エジンバラ大学	獣医学部・ロスリン研究所	獣医学院
サセックス大学	-	文学研究科
マンチェスター大学	人文科学学部	文学研究科
ロンドン大学	SOAS	文学研究科
オーストラリア		
ウィーン医科大学	-	医学研究院・医学部

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
オーストリア		
ウィーン工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部
ウィーン工科大学	-	先端生命科学研究院・生命科学院、理学研究院・理学院・理学部、総合化学院
カザフスタン		
アルファラビ・カザフ国立大学	理工学研究科	医理工学院
ギリシャ		
アテネ大学	理学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
クロアチア		
ザグレブ大学	人文社会科学部	文学研究院・文学院・文学部
スイス		
西スイス応用科学大学	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
スウェーデン		
イエーテボリ大学	経営・経済・商法学部	経済学研究科・経済学部
カロリンスカ研究所	臨床神経科学部門	先端生命科学研究院・生命科学院
リンシェービン大学	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院
スペイン		
生物医学研究所	-	先端生命科学研究院・生命科学院
ナバララ大学病院、ナバララ大学	-	医学研究院・医学院・医学部、医理工学院、北海道大学病院
バルセロナ大学	-	医学研究院・医学院・医学部
バレンシア工科大学	建築学院、土木工学院	工学研究院・工学院
ラ・リオハ大学	-	先端生命科学研究院・生命科学院、理学研究院・理学院・理学部、総合化学院
チェコ		
チェコ工科大学	土木工学部	工学研究院・工学院・工学部
南ボヘミア大学	水産及び水系保護研究院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
デンマーク		
デンマーク王立芸術アカデミー	建築学部	工学研究院・工学院
ドイツ		
GEOMAR・ヘルムホルツ キール海洋研究センター	-	地球環境科学研究院・環境科学院
クリスティアン・アルブレヒト大学キール	数学・自然科学研究院	理学研究院・理学院
ゲオルグ・アグリコラ工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部
デュースブルク・エッセン大学	東アジア研究所	文学研究科
ドレスデン工科大学	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学院、総合化学院
ハンブルグ大学	医学部	医学研究院・医学院・医学部
プレーメン大学	数学・コンピューターサイエンス学部	理学院

部局間交流協定校一覧

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
ドイツ		
ベルリン工科大学	プロセス科学部、電気工学・コンピューターサイエンス学部、機械工学・交通システム学部	工学研究院・工学院・工学部
ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	医学部	医学研究院・医学院・医学部
ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	獣医学部	獣医学研究科
ルール大学ボフム	心理学部	理学研究院・理学部、生命科学学院
ノルウェー		
ベルゲン大学	生物科学科	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
フィンランド		
タンペレ応用科学大学	-	工学研究院・工学院、総合化学院
タンペレ大学	計算科学・電子工学部	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科
タンペレ大学	建築学部	工学研究院・工学院
東フィンランド大学	医学部	医学研究科・医学部
ラップランド応用科学大学	自然資源・経済学部	工学研究院・工学院・工学部
フランス		
EDHEC経営大学院	-	経済学研究院・経済学院
先端産業技術工科大学	-	工学研究院・工学院、情報科学研究科
パリ市立工業物理化学高等専門学校	-	生命科学学院
パリ・シテ大学	-	文学研究科・文学部
フランス国立特別支援教育高等研究所	-	教育学研究院・教育学院
ボルサバティエ大学	地球環境科学院	理学研究院・理学院
ボワチエ大学	法学社会科学部	法学研究科
ラ・ロシュル大学	持続可能な都市沿岸地域研究所	水産科学研究院・水産科学院、地球環境科学研究院・環境科学院
ブルガリア		
トラキア大学	農学部	理学研究院・理学院・理学部
ベルギー		
アントワープ大学	薬学部毒性学センター	環境健康科学研究教育センター
ルーヴェン・カトリック大学	人文学部	法学研究科・法学部
ポーランド		
ワルシャワ経済大学	-	経済学研究科・経済学部
ポルトガル		
アルガルヴェ大学	理工学部	理学研究院・理学院・理学部
北マケドニア		
ユーロカレッジ	-	公共政策学教育部
リトアニア		
ヴィータウタス・マグヌス大学農業アカデミー	-	農学研究院・農学院・農学部
ロシア		
サントペテルブルク建設土木大学	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究院・情報科学院
太平洋国立大学	建築デザイン研究科	工学院
バウマンモスクワ国立工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科・総合化学院
北東連邦大学	-	環境科学院
アラブ首長国連邦		
UAE大学	医学部、医学保険科学部	医学研究科・医学部
トルコ		
イズミール大学	医学部	医学部
サカリヤ大学	-	工学研究院・工学院、総合化学院

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
モロッコ		
モロッコ王国国立漁業研究所	-	水産科学研究院
インド		
インド科学教育研究大学ブネ校	-	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院、生命科学学院、総合化学院
インド工科大学カンブール校	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学院、総合化学院
インド工科大学グワーハルティー校	バイオサイエンス・バイオエンジニアリング学部	農学研究院・農学院・農学部
インド工科大学ハイデラバード校	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
インド工科大学マドラス校	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
インド工科大学ルールキー校	物理学科	理学研究院・理学院・理学部
インドネシア		
インドネシア生命科学国際大学	生命科学部	農学研究院・農学院・農学部
インドネシア大学	環境科学院	国際食資源学院
インドネシア大学	数学自然科学学科	理学研究院・理学院・理学部
インドネシア大学	数学自然科学学科	理学院
ガジャマダ大学	数学自然科学科	環境科学院
スイスジャーマンユニバーシティ	-	農学研究院・農学院・農学部
スリウィジャヤ大学	農学部	農学研究院・農学院・農学部
ディボネゴロ大学医学部 Dr. カリアディ病院	-	保健科学研究院・保健科学院
ディボネゴロ大学	水産海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
バジャジャラン大学 バンドン工科大学	数学・自然科学部 土木・計画工学部	理学研究院・理学院・理学部 工学研究院・工学院
ブラウィジャヤ大学	水産・海洋学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
アイルランガ大学 ハサヌディン大学	水産海洋学部 数学自然科学部	国際食資源学院 地球環境科学研究院・環境科学院
韓国		
嘉泉大学校	バイオナノ大学・生命科學	薬学研究院・薬学部、生命科学学院
韓国科学技術院	自然科学部	理学研究院・理学院・理学部
江陵原州大学校	生命科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
慶尚大学校	医科大学	医学研究科・医学部
慶尚大学校	海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
慶北大学校	医科大学・医学専門大学院	医学研究科・医学部
国立慶南科学技術大学校	-	農学研究院・農学院・農学部、国際食資源学院
高麗大学校	医科大学	医学研究院・医学院・医学部
公州大学校	師範大学	教育学院
ソウル大学校	工科大学	工学部・工学院、情報科学研究科
ソウル大学校	薬学大学	薬学研究院・薬学部
ソウル大学校	歯科大学	歯学研究院・歯学院・歯学部
ソウル大学校	農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部
ソウル女子大学	大学院自然科学部	農学研究院・農学院・農学部
成均館大学校	自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部
済州大学校	海洋科学大学	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
済州大学校	社会科学大学院	法学研究科・法学部
忠南大学校	薬学大学	薬学研究院・薬学部
忠北大学校	工科大学	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院
中央大学校	接境人文学研究所	公共政策学教育部
全南大学校	水産海洋大学	水産科学研究院・水産科学院

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
韓国		
全南大学校	農業生命科学大学	農学研究院・農学院・農学部
漢陽大学校	工学大学	工学研究院・工学院・工学部
釜慶大学校	水産科学大学	水産科学院・水産学部
釜山大学校	工科学院	工学研究院・工学院・工学部
釜山大学校	自然科学大学	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学学院、総合化学院
浦項工科大学校	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
延世大学校	商経大学	経済学院
ウルサン科学技術院	工科大学	工学研究院・工学院・工学部
順天大学校	-	農学研究院・農学院・農学部、国際食資源学院
ソウル市立大学校	都市科学大学、大学院	工学研究院・工学院・工学部
カンボジア		
王立農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
王立農業大学	水産学部	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
カンボジア工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
シンガポール		
シンガポール国立大学	医学部	医学部
ナンヤン工科大学	リーコンチェン医学部	医学研究院・医学部
スリランカ		
モラツワ大学	-	工学研究院・工学院・工学部、情報科学研究科、総合化学院
タイ		
ヴィデャシリメディ科学技術大学	-	触媒科学研究所、総合化学院、地球環境科学研究院・環境科学院、工学研究院・工学院
カセサート大学	農学研究科	農学院
コンケン大学	農学部	農学研究院・農学院・農学部
コンケン大学	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学学院、総合化学院
スラナリー工科大学	工学部	総合化学院
タクシン大学	理学部	総合化学院
タマサート大学	公衆衛生学部	国際感染症学院、獣医学院
タマサート大学	シリントーン国際工学部	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院
チェンマイ大学	工学部	工学研究院・工学院・工学部
チュロンコン大学	医学部	保健科学研究院・保健科学院
チュロンコン大学	工学部	工学院
プリンスオブソングラー大学	理学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学学院、総合化学院
マヒドン大学	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部
ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	理工学部	理学研究院・理学院・理学部、先端生命科学研究院・生命科学学院、総合化学院
ワライラック大学	公衆衛生学院	環境健康科学研究教育センター
マハサラカム大学	獣医学部	理学研究院・理学部、生命科学学院
台湾		
雲林科技大学	人文・科学学部	文学研究科
国立彰化師範大学	社会科学・体育学院	公共政策学連携研究部・公共政策学教育部
国立成功大学	歯学部	歯学研究院・歯学院・歯学部
国立成功大学	理学部	理学院
国立政治大学	法学院、社会学院、国際事務学院	法学研究科・法学部、公共政策学連携研究部・教育部
国立台中科技大学	応用日本語学科	公共政策学教育部
国立台北科技大学	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学部、情報科学研究科、総合化学院
国立台湾大学	医学院	医学研究科・医学部

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
台湾		
国立台湾大学	工学院	総合化学院・環境科学院、理学院、生命科学学院、工学院
国立台湾大学	工学院	総合化学院
国立台湾大学	社会科学院	法学研究科・法学部
国立台湾大学	社会科学院	経済学研究科・経済学部
国立台湾大学	社会科学院	経済学院
国立台湾大学	法律学院	法学研究科・法学部
国立台湾科技大学	工程学院	工学研究院・工学院・工学部、総合化学院
国立高雄大学	人文社会科学部	文学研究科
国立中央大学	工学院、理学院	工学研究院・工学院・工学部、理学研究院・理学院・理学部、情報科学研究科、総合化学院
国立陽明交通大学	医学部	医学研究科・医学部
国立陽明交通大学	牙醫学院	歯学研究院・歯学院
国立陽明交通大学	薬物科学院	薬学研究院・薬学部、生命科学学院
台北医学大学	医学院、看護学院、公衆衛生・栄養学院、医学科技学院	医学研究科・医学部、保健科学研究院・保健科学院
台北医学大学	薬学部	薬学研究院・薬学部
高雄医学大学	健康科学院	保健科学研究院・保健科学院
中国医薬大学	医学部	医学研究科・医学部
長庚大学	工学院	工学研究院・工学院・工学部
中国		
厦門大学	地球科学・技術学部	環境科学院
雲南農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
華中農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
華中農業大学	水産学院	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
華中農業大学	生命科学技術学部	理学研究院・理学部、生命科学学院
華東師範大学	地球科学部	地球環境科学研究院・環境科学院
華東理工大學	法学院	法学研究科・法学部
華南農業大学	食品学院	先端生命科学研究院・生命科学学院
華南理工大學	輕工科学与工程学院	農学研究院・農学院・農学部
華南理工大學	輕工食品学院	先端生命科学研究院・生命科学学院
華南理工大學	建築学院、土木与交通学院	工学研究院・工学院・工学部
吉林大学	法学院	法学研究科・法学部
広州大学	生命科学学院	農学研究院・農学院・農学部
四川農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
上海海洋大学	大学院	水産科学院
重慶大学	工学部、建築学部	工学研究院・工学院・工学部
深圳大学	土木与交通工程学院	工学研究院・工学院・工学部
瀋陽農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
西安建築科技大学	-	工学研究院・工学院
西安交通大学	理学部	工学院・工学部
西安交通大学	理学部	理学部
西南政法大学	-	法学研究科・法学部
浙江海洋大学	-	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
大連海洋大学	-	水産科学研究院・水産科学院・水産学部
大連理工大學	海洋科学技術学院	水産科学院・水産学部
中国海洋大学	水産学院	水産科学院
中国科学院	東北地理・農業生態研究所	農学研究院・農学院・農学部
中国社会科学院	新聞与伝播研究所	メディア・コミュニケーション研究院、国際広報メディア・観光学院
中国人民大学	教育学院	教育学研究院・教育学院
中国西南大学	資源環境学院	農学研究院・農学院・農学部
中国地質大学	地球科学・資源学部	理学研究院・理学院・理学部
中国内蒙古農業大学	農学院	農学研究院・農学院・農学部
中国農業科学院	農業環境・可持続発展研究所	農学研究院・農学院・農学部

部局間交流協定校一覧

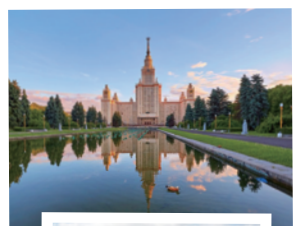
協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
中国		
中国農業大学	情報・電気工学学院	農学研究院・農学院・農学部
中国農業大学	生物科学部	理学研究院・理学部・生命科学学院
中南大学	土木工程学院	工学研究院・工学院・工学部
長春理工大学	-	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科、総合化学院
長春理工大学	法学院	法学研究科
東北大学	-	工学研究院・工学院・工学部
東北農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
南京師範大学	法学院	法学研究科・法学部
南京信息工程大学	応用気象学院	農学研究院・農学院・農学部
南京農業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
南京農業大学	-	文学研究院・文学院・文学部
南京理工大学	外国語学院	文学研究科・文学部
ハルビン工業大学	-	工学研究院・工学院・工学部
ハルビン工程大学	工科学院	工学研究院・工学院・工学部、 総合化学院
武漢紡織大学	化学・化学工学院	地球惑星科学研究院・ 環境科学院
武漢理工大学	机电工程学院、 土木工程与建築学院	工学研究院・工学院・工学部
北京交通大学	土木建築工程学院	工学研究院・工学院
北京師範大学	教育学部	教育学院
北京師範大学	教育学部	教育学研究院・教育学部
北京林業大学	-	農学研究院・農学院・農学部
揚州大学	生命科学・技術学院	理学研究院・理学部・生命科学学院
香港大学	看護学部	保健科学研究院・保健科学院
香港大学	人文学部	文学研究科・文学部
香港大学	李嘉誠醫學院	医学研究科・医学部
香港科技大学	理学院	地球環境科学研究院・ 環境科学院
香港中文大学	医学院	医学研究院・医学院・医学部
中国鉱業大学	低炭能源・ 動力工程学院	工学研究院・工学院・工学部、 総合化学院
国立中山大学	海洋科学学院	水産科学研究院・水産科学院・ 水産学部
フィリピン		
セントラルミンダナオ 大学	工学部	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科
フィリピン大学 ディリマン校	工学部	情報科学研究科
フィリピン大学 ロスバニョス校	-	農学院

協定大学等名	部局等名	本学の締結部局
フィリピン		
ミンダナオ州立大学 イリガン工科大	-	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科、 情報科学院、総合化学院
ベトナム		
カントー大学	養殖・漁業学部	水産科学研究院
ハノイ鉱山・地質大学	-	工学研究院・工学院・工学部
ベトナム科学技術院	数学研究所	理学研究院・理学院
ベトナム国家大学ホー ーチミン校自然科学大学	物理・工学物理学部	地球環境科学研究院・ 環境科学院
マレーシア		
トレンガヌ大学	水産食品科学部	水産科学研究院・ 水産科学院・水産学部
マネジメント& サイエンス大学	大学院・薬学部	薬学研究院・薬学部、 生命科学学院
マラヤ大学	医学部	医学研究院・医学院・医学部
マレーシア・ サバ大学	熱帯生物保全研究所	地球環境科学研究院・ 環境科学院
マレーシア・ テレンガヌ大学	海洋科学・ 環境科学部	地球環境科学研究院・ 環境科学院
マレーシア国際 イスラーム大学	工学部	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科、総合化学院
モンゴル		
モンゴル科学技術 大学	機械工学交通部、 応用科学部、土木建築 工学部、産業技術学部、 動力技術工学部、 地質鉱山学部、 情報通信技術学部	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科、総合化学院
モンゴル国立大学	応用科学・工学部	医理工学院
オーストラリア		
シドニー大学	-	環境科学院
シドニー大学	農業環境学部	農学院
マッコーリー大学	理工学部	工学研究院・工学院・工学部、 情報科学研究科、情報科学院、 総合化学院
ニュージーランド		
リンカーン大学	-	農学研究院・農学院・農学部
エジプト		
マンズーラ大学	-	総合化学院
ブルキナファソ		
国際水環境技術学院	-	工学研究院・工学院
モザンビーク		
テテ工科大学	-	工学研究院・工学院・工学部

University of the Sunshine Coast



Lomonosov Moscow State University



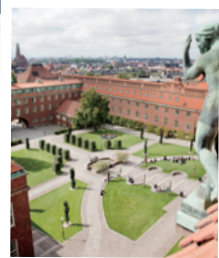
University of Tartu



University of Alberta



KTH Royal Institute of Technology



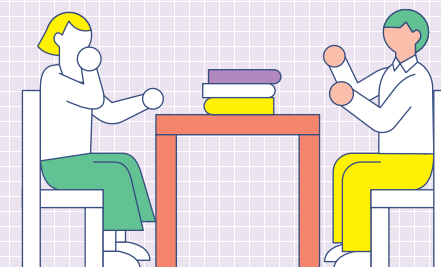
Aarhus University



Study abroad advice 留学アドバイス

ビザ申請

交換留学の場合は、p11を確認してください。短期留学プログラムの場合、日本国籍の方はビザが必要かは渡航先・プログラムによって異なりますので、担当者の指示に従ってください。日本国籍以外の方は、ご自身の国の大使館のウェブサイト等で事前に確認し、参加が決まり次第すぐに申請を開始してください。



歯科治療

海外で歯医者にかかると治療費は非常に高額となり、保険ではカバーされないことがほとんどです。虫歯などは留学前に治療を済ませておきましょう。



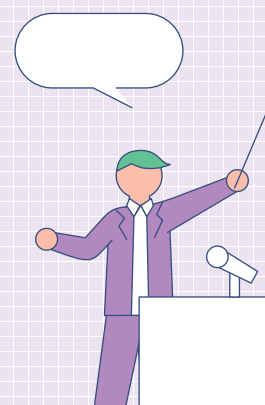
クレジットカード

海外生活ではクレジットカード決済がメインで、現金支払いができないところもあります。海外でも幅広く使えるクレジットカードを作っておくことをおすすめします。



文化の違い

ジェスチャーや服装、態度など、日本では問題がなくても、国によってはタブーかもしれません。トラブルを避けるため、その国の文化を事前に調べておきましょう。



交換留学派遣実績数一覧

2026年3月現在

国・地域名	大学名	平成30年	令和元年	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
アメリカ	ポートランド州立大学	1	1	1		1			
	マサチューセッツ大学アマースト校	1	1			3			
	マサチューセッツ大学ボストン校	3	2						
	アラスカ大学フェアバンクス校	2	1		1		1		
	オハイオ州立大学	3				2		2	
	ウィスコンシン大学マディソン校	1							※令和5年度より協定校派遣なし
	ハワイ大学マノア校	2	2	1		2		1	
	ハワイ大学ヒロ校	2						1	
	オクラホマ大学	4	1			3	2	3	
	オレゴン大学	2			1	1	2	1	
	アリゾナ大学	1					2		部局間協定大学(文学)
	サンディエゴ州立大学	1		1		1	1	1	
カナダ	ワシントン大学		3	1	2	2	3	1	
	ブリティッシュ・コロンビア大学	1		1	1	1	1	1	
	アルバータ大学	1	1				2	2	
イタリア	トリノ工科大学				1				平成28年度:大学間 令和4年度:部局間(工学)
	ミラノ・ビコッカ大学		1						
	パドヴァ大学		2						部局間協定大学(文学)
	ピサ大学					1			部局間協定大学(理学)
英国	シェフィールド大学		1	1			1		
	エジンバラ大学	3		1	1		4	2	
	ウォリック大学	1				1	1		
	イーストアングリア大学	2							
	アバディーン大学	2							※令和2年度より協定校派遣なし
	サセックス大学				1		2		部局間協定大学(文学)
	ロンドン大学	2							部局間協定大学(文学)
オランダ	アムステルダム自由大学		1		1		3	1	
クロアチア	ザグレブ大学	1	1						部局間協定大学(文学)
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	1	1			2			
	ジュネーブ大学	1	2			2	1	1	
	スウェーデン王立工科大学		2	1	1	1	3	1	
スウェーデン	ウメオ大学	3					1	3	
	イエーテボリ大学経済学・商法高等研究院	1	1		2	2	2	2	部局間協定大学(経済)
	イエーテボリ大学							1	
	リンシェーピング大学					1			部局間協定大学(工学)
スペイン	バルセロナ大学						1	2	
	リエイダ大学							1	
デンマーク	オーフス大学				1	1	1		
ドイツ	ルードヴィヒ・マクシミリアン大学(ミュンヘン大学)		1					2	
	ミュンヘン工科大学	2	1	1	1		2	5	
	ハイデルベルグ大学					1	2	1	
	ブレーメン大学				1		1	1	
	デュース・ブルグ・エッセン大学	1							部局間協定大学(文学)
	ベルリン工科大学				1	1			部局間協定大学(工学)
	ケルン大学							2	
ノルウェー	ベルゲン大学	1		1	2	1	4	2	
ハンガリー	ブタペスト工科大学	1						1	

国・地域名	大学名	平成30年	令和元年	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
フィンランド	オウル大学		1	1	1				
	ヘルシンキ大学		2	1	1	2	2	2	
	トゥルク大学					1	2		
	ラップランド大学		1						
	アールト大学				1		2		
	東フィンランド大学							1	
フランス	パリ政治学院	2	2		3	1			
	ストラスブール大学		2		1		1		
	グルノーブル政治学院	1					1		
	レンヌ政治学院				2	1	1		
	機械航空高等国立大学		1						
	ボルサパティエ大学		1			1			部局間協定大学(理学)
ブルガリア	ソフィア大学(聖クリメント・オフリドスキ)					1			
ベルギー	ゲント大学		1				1	2	
	ルーヴェン・カトリック大学	1	1		1	2			部局間協定大学(法学)
ポーランド	ワルシャワ大学		1						
	ワルシャワ大学経済大学					1	1		部局間協定大学(経済)
ラトビア	ラトビア大学					1			
リトアニア	ヴィルニウス大学	1			1				
ルクセンブルク	ルクセンブルク大学	1	1				1		
ロシア	サンクトペテルブルグ大学	1							
インドネシア	ガジャマダ大学							1	
韓国	高麗大学		2		1				
	全北大学校		1						
	ソウル大学校				1				
	漢陽大学校				1				
シンガポール	シンガポールマネジメント大学		1		1				
タイ	カセサート大学	1					1	1	
台湾	国立台湾大学	2	2			3		4	うち部局間 令和5年度:1名(経済) 令和7年度:3名(経済)
	国立政治大学						2		
	国立東華大学						1		
	国立中興大学	1	1						
中国	清華大学		1						
	北京大学	1							
	香港中文大学	1	2				1		
	浙江大學							1	
マレーシア	マレーシア科学大学					1		2	
オーストラリア	オーストラリア国立大学		1			1			
	タスマニア大学	1				1	1		
	ニューサウスウェールズ大学					2	3		
	サンシャインコースト大学					1			
	メルボルン大学					1	1	2	
	マードック大学						1		
ニュージーランド	オークランド大学	1							※令和2年度より協定校派遣なし
	オタゴ大学					2			
南アフリカ	プレトリア大学						1		
ザンビア	ザンビア大学	1							
合 計		63	51	12	33	53	67	57	

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため派遣中止



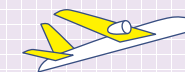
留学について相談したいときは、各学部等の国際交流担当の教員の方々からも、留学の心構えやアカデミックな面で役に立つアドバイスを得たり、相談したりすることができます。相談前に自分で情報収集をすることはもちろん、マナーとして、電話またはメールで事前に予約をとってから訪問するようにしましょう。

所属	職名	氏名	電話	e-mail
法学研究科	准教授	横濱 和弥	011-706-3942	yokohama@juris.hokudai.ac.jp
	准教授	伊藤 隼	011-706-3300	itoshun@juris.hokudai.ac.jp
水産科学研究院	函館キャンパス事務部学生担当		0138-40-5507	gakusei@fish.hokudai.ac.jp
理学研究院	教授	河村 裕	011-706-2915	hiroshikawamura@sci.hokudai.ac.jp
農学研究院	教授	崎浜 靖子	011-706-3839	sakihama@agr.hokudai.ac.jp
	准教授	高須賀 太一	011-706-4962	takasuka@agr.hokudai.ac.jp
教育学研究院	准教授	井出 智博	011-706-3292	idtomoro@edu.hokudai.ac.jp
工学研究院	教授	大竹 翼	011-706-6323	totake@eng.hokudai.ac.jp
	准教授	野村 理恵	011-706-6264	nomurarie@eng.hokudai.ac.jp
経済学研究院	准教授	相原 基大	011-706-3985	aihara@econ.hokudai.ac.jp
	准教授	早川 仁	011-706-3176	hit.hayakawa@econ.hokudai.ac.jp
医学研究院	准教授	村上 学	011-706-6967	mmanabu@med.hokudai.ac.jp
獣医学研究院	准教授	佐々木 東	011-706-9588	n.sasaki@vetmed.hokudai.ac.jp
文学研究院	教授	村田 勝幸	011-706-4193	kmurata@let.hokudai.ac.jp
公共政策学連携研究部	教授	池 炫周	011-706-4729	n_chi@hops.hokudai.ac.jp
教育イノベーション機構	准教授	肖 蘭	011-706-8042	xiao.lan@oia.hokudai.ac.jp

■ 国際交流課(派遣担当)

(大学間交流協定校への交換留学、海外短期語学研修について)
担当者が不在のこともあるため、質問等があれば問い合わせフォームに具体的な内容を記載してお送りください。

問い合わせフォーム
(北大生のための留学ガイド(WE))
※返事には1週間程度お時間を
いただくことがあります



北大生のための留学ガイド(WE)

北大 留学

<https://be-global.oia.hokudai.ac.jp>

タイムリーに情報を
集めやすくなりました!



留学関連の最新情報

- 海外留学説明会・交換留学相談会の開催日
- 学内・学外の留学プログラム
- 学内・学外の留学関連イベント
- 学内・学外の海外留学のための奨学金

詳しい留学情報

- 留学プログラム参加者の体験談
- 各プログラムの詳細
- 大学間交流協定校の応募情報
- 危機管理情報



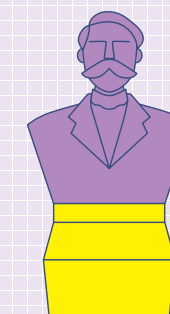
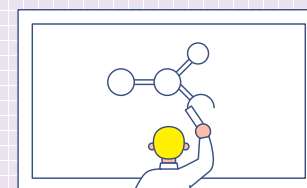
統合情報共有プラットフォーム Unire

北大 ユニレ

<https://dx.general.hokudai.ac.jp/unire/>



留学関連の
最新情報も
配信しています!





HOKKAIDO
UNIVERSITY

北海道大学学務部国際交流課

<https://be-global.oia.hokudai.ac.jp/>